たさいへられてゐる『奉天

三月

日建國式典

巨頭連は長春で會合

家成立の賞電を中外に登し同時に盛大なる趣園式販売あげることに決定せる趣様である、とからてに邀談し東北行政委員會の谷巨誠連は筆定の城へ今月末までに長春に會合し三月一日頃愈々滿家新願三日來進行を開まれたかの寂響にあつた新國家の趣能は廿四日演儀氏の出版決定により意報直下

十分にして我破職は総つた職が我破職に對して少しも膨射しないのは我飛行機の蝦螂を恐れるが鮮め『上海二十四日發』江都一帯の線攻撃は午前十時代から開始したが離は全然波默して之に答べて終四

見我が〇〇隊は服射破で之れな砲騎振密を繋へ摩地構築を不能なららめた共の他の駿線は目下標線で【上海二十四日餐】陸戦隊登表、職北の難は今早朝四時四明公所前面柳巒路に陣地な構築中なるな餐

新國號問題の論議

「滿洲國」「滿蒙自由國」等出で

然我が軍に遊襲し來り彼我の間に猛跳な機關鋭敏が展開され午後四『上海二十四日發』午後三時より膨北の敵称中書館燃脈を中心さす

保車場一帯に潜入せる酸は俄

鎮爆撃を再開した其

各方面戰況

頭楽庫に織かに命中

午頃我が空軍の爆撃終るや三民

姓もと議論に花咲く

歌首力者に 一窓の機様であるがこれさても米だっなし障難の聴である『季天電話』 武者だ確定 一窓の機様であるがこれさても米だっなし障難の聴である『季天電話』 れた新国家 り白、酸、緑、黒の五色さぼぐ決 国族で寒弱く一縁けをもくろむ人 れた新国家 り白、酸、緑、黒の五色さぼぐ決 国族で寒弱く一縁けをもくろむ人

邦人居住區域の

配は大動揺って

第1年に対して 年は又もや夜襲に出てんさする形 弊た意味した我軍は光手を打つて 年後五時五十分より蘇興地に山死。

避難

者續出に

してゐる

が信察したが、夜に入り〇〇一 が信察したが、夜に入り〇〇一 開地 が信察したが、夜に入り〇〇一 開地 が信察したが、夜に入り〇〇一 開地

等取を計畫

支那軍依然積極行動

一の破除は、れに戦略を投い の破除は、れに戦略を破撃つつのの我 は、北四 の破除は、れに戦略を破撃つつのの我 は、北四 の破除は、れに戦略を破撃した同四

新國家立法令

主義に抵觸せぬ限り

一律に舊法を援用

軍機の炒め製製さ ・支船軍飛行機は蘇 ・支船軍飛行機は蘇

飛行士の

たが、原頭さして趣画の治旨、一べき送会なきさきは軽て國民なる態度を探るやは注目されて、以上の規定に拡離するため探察新國家が從楽の送会に黙しか一條項に贈り一律に輩送を認用

内部から態度を是正 帝國の聯盟脱退説に對し 我政府の强硬方針

ことなく聯盟內にありてこの誤解を解き不公平な態度は飽迄是正するさいふ靈鬱が此に出ることにゐるが政府で現在のところ聯盟を脫退してその反省を促すといふが如き手 移い態 度に 出て東京中四日登 | 画家聯盟のアッピールに黙し強硬な反駁と猛烈な整明で聯盟門に日本の聯盟 脱 退 説が傳へられ

の登表すべき戦明内容は支那における米國の權益の重要なる所以を力說し支那に外國の兵力地帶をれに懸立ち本日國務長官スチムリン氏は上院外交委員、東ボラー氏と種々打合せした、とからて荷米政府【ワシントン二十二日餐】 極東の事態はいよく《急迎し來つたに鑑み米政府は近くその具體的政策を要表するものご議期されてゐるがこ 在支權益擁護を强調 米國の極東政策聲明要旨

奉天省內各縣長

出接の職會を召集し、

の部書を公布も四月二十日叉は二の部書を公布も四月二十日聚版を

各國軍縮案

委員會附託

では、三百三名といふ多数繁訂を を 横する事さて大人物がなければそう。 で ついても野藤總称と幹事長の連合 の総融を立すか、従来通り幹事長中心 主義で行くか種々意見が得ければ。 で大戦事長齢をとり、久原氏を起用し で大戦事長齢をとり、久原氏を起用し で大戦事長齢をとり、久原氏を起用し で大戦事長齢をとり、久原氏を起用し

関する振繋を徐一紀委員會に附統 軍総條約率繋き同時に徐岡軍縦に 後開かれた軍機會議執信委員會で

四十四名を任命

式國際総線な都建する慶ありこの理由で一國日中にアメリカ側に抗議な提出する等で得二十四日發) 蘇州の上空で我が低紫機な襲撃した酸飛行機の機縦士等が米國人なり 米飛行士参戦に抗議

新國家は立憲共和制 溥儀氏は臨時執政に 派一遂に安協

民し轍く密値の窓みた職へも三千萬民衆の娶望する党慰共和職の新國家の元節たるここを容認の影後能決心を促すべく郎を代表者を某所に派し演儀氏及び餓逆者と協議の結集二十四日に至すべし挑衅のチャンスを掘み揺りこの懲この機を発するは千秋の懺事なりと既に衆総能態度に 能はざるまで惨敗した帝政一派は二十四年間艫輌不遇のうちに埋もれ果てた賞統帝を再び行政委員會の魔上において民主総論と共和総論さ滿蒙新國家の國際形態に関する理論闘争することに確定した、響振玉、草郷は氏等濱朝復降派を代表せる郷勢肯氏を挑致しての出

た慣行なきさきは懐悪を緩用して 幸厳 深文波 蓄勝 (場合は従来の慣行により、ま ・ 帯陽 謝相森 がりを回復してこれを採用、向これを 行政の實識が暴がりを回復してこれを採用、向これを 行政の實識が暴がり 送金中規定に合致する條項の郊力 攻し或始一新され登

上海戰線

時靜穩

であるががあるが

部隊

最強武裝列國の軍備を最少限度 ではご各國共海陸軍現有勢力を 中滅ご航空母艦は之を全層する

英居留民に

引揚準備命令

代表は本川軍総會議で左の提案を

ロシアの提案、

支那軍時々逆襲し來り

わが軍局地的に應戰

戦の戦の隊の〇〇は〇〇に沿の麓

上海二

重要陣地を爆撃

BOOはOOに沿の麓 のOOはOOに沿の麓 がしまってく行動を開始し

力が發揮せんごすり

縣政更新の第 **酸會開會期** 先例に拘泥せず

だては黙の総誌のため谷を歴別に 大では黙の総誌のため谷を歴別に

はアーオノル・マン・ロー

単縦木會議で復活祭休日は三月二

日より四月三日まで二週間ミ決

軍縮會議休會

政府ごしては急がぬか

軍縮會議委員會

六日の定候歌語にて一定を待つ等なるが内閣にて調査し日後」特別語會の期一総翰長より意見を提出し歌語の決

出動江郷鉱を爆撃中

留めれやう鬼分せよご命令を發し 水人操縦者の埋葬を命じ飛行機の 水人操縦者の埋葬を命じ飛行機の 然し法規上の許すな

製し酸に多大の提索を製造、概整路等を爆 地近、密雲路殿場、概整路等を爆 地近、密雲路殿場、概整路等を爆 が近、密雲路殿場、概整路等を爆 を がは兵力の一部を大場鑑が配しる がは兵力の一部を大場鑑が配しる。 然と一部はなら際地中 一般によると歌北の かいまる 然と一部はなら感 **『上海二十四日教』今峨四時十五** 五、六餐到瓶打ちたなしその後は酸の破骸を開始した、酸は一度に

戰線視察談合同支局長 一十四日發』合同通信支局 は全部上海仏樂部に集合せよさ注

【東京二十四日数】海軍治着、四人民政府は軍部並に各軍簿事所なる 南京政府移轉 香港の戦勝騒ぎ で各軍猟事所を落

の お祭師さん歌となる かいかい は かんは本日正午を脚と大々 解脱 かい か明 し合せ全市場 竹を鳴らし 別 税ひ か明 し合せ全市場 竹を鳴らし おいての遊覧館館上福電報に在井支那で支那車球る處大勝、日本軍全

內蒙喇嘛教徒代表 建國援助方を嘆願

太田三氏より殿静を述べ終二十分で式を終了し別室でシャンバンを

非公式軍事參

を開會する事も出來

樞府本會議

8印刷一般

昨日軍司令官を訪問

建國大祭に際し

囚人に大赦

入世帶の第一步を

如何に

運ぶか

政府與黨の對議會策

「東京二十四日發」政友會養表による態態結果だの妲し 政友會三〇三、民政黨、一四六 社民黨三、勞動大衆黨二、革新 社民黨三、勞動大衆黨二、革新 社民黨三、中立五、安達派五、 令計四六六

行政委員會の方針

鎮東 張樹格《奉天電話》 開原 丁一青 安康 德養海 馬占山氏

省長に就任

て時扇に関する軍要奏上ななし二十四日午後四時宮中に参内して東京二十四日登 荒木陸様は

荒木陸相參內

長、答顧問官、二上翰長、政府順常の間で贈會、倉富、空海正融議での間で贈會、倉富、空海正融議 **英勞働黨議員**

英海を招ひ四時半散會した 英海を招ひ四時半散會した

期日ご會期

議會召集の

明日閣議で決定

其

大早稲田五

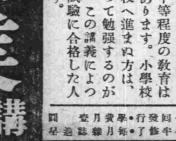
周年記念

節次込申でし記明を義壽のみ望

法

政治經濟講義 月學詩 稻 田 電氣工學講 建 電気工學豫備を 學 築 小學校を出て商店・會社・銀行等 に志す人や此方面で早く出世したい人はすぐ本講義に入學する に限ります。本講義に入學する に限ります。本講義に入學する を、文部省や商工會議所の資格 き、文部省や商工會議所の資格 き、文部省や商工會議所の資格 で、文部省を商工會議所の資格





職業婦人として世の中に活動するにも、又主婦として家庭にといまるにも、中等程度の教育は、と出て上の學校へ進ま以方は、この講義によって勉强するのがこの講義によって勉强するのがこの講義によって勉强するのがこの講義によって勉强するのが、というでは多数あります。



最も信用ある日本一の中學講義力を得るには之に越すものはありません。講師は一流の大家で、親切丁寧に講義し、而かも學費は低廉、前期、後期いづれへもは低廉、前期、後期いづれへもなり、一次學入學、學費給與等幾多の特別、 壹月發辱

甲【東京二十四日教』司法省総事局と戦闘は受渉總数は受渉總数五百四十四代、
は起訴人員四百四十三名、不起訴人

各派別當選者

政友會發表

選舉違反激減

3

を改善し 記念の く記念品を贈呈す つ全部 爲め 講義の内容 特典を増加 に漏れ

問題に就いて左右重要な事では、電販布告がなされるか否かは、

連続の 東京特體廿四日製一山岡側東京 では大人同伴廿六日午後一時東京 では大人同伴廿六日午後一時東京 では大人同伴廿六日午後一時東京

兩國の間に國交歐絕

他力本願の國民政府と

上海に在る兵隊さ

教がべき終し四和七年慶超顧市長別都歐點被樂」を繁催である。旅順市參事會

に退いて怒號する國民政府は依然

開催されたが第四回は三

銀信監を対数中であるが紹 製信監を対数中であるが紹 ・三井、三菱、安田、住友 ・三井、三菱、安田、住友 ・北清電線其他事業に応け ・北清電線其他事業に応け

W谷書記官歸京

拓務省滿蒙進出對策

案を携へて

國際關係の複雜化

上海事件の前途觀

軍隊も、最近共産主義艦動者一福 企職に「兵士委員會」が軍行動 会院修に「兵士委員會」が軍行動 会院修に「兵士委員會」が軍行動

いたないである。 大事に他をからるものである。 大事に他をからないである。 大事に他をからないである。 大事に他をからないである。 大事にいる。 大事にな。 大事になる。 大きな。 大き

部の立場につき諒解を求むるさこ とた関東単数珠石底中佐は陸軍衛 上祭が廊に連繋郷告をならたる を課本部等に軍要郷告をならたる

※天に向け輸送することとなった みがあつたがいよく二十五日午

配つ、デリケートだ。か件ふ国際能譜関係は

石原參謀歸任

命能傾向を有つものである。とで等の歴史的經史的經史的經史的

る他の十二國代表

說

PSEは海中

んで来て頂いては居り

語で新政府の外交政策な最美したがその主要なる英学院職の契理は大の知ら 大の知ら マローザンヌの代表會議に関する

◆記証戦では他候権が機関銃なら で大評判ですが、投票数は五、 で大評判ですが、投票数は五、 六子者も八、九子も取つたら 繋が 表動地さいふ緊然での像想です 表動地さいふない。

佛新政府の

當市强保合

としたる事となったが著し技術事代表

市

沈(産)

皇族懇談會 今年回総田延馬が立候補拠しまし

東京二十四日登 客島族だには 二十四日午後四時から町ケ陽脚宮 にて皇族熊談會を催され席上海軍 々会部参談崎野中佐から「上海事 *あるがそれ後は第二級帰金十五 | 数する事さなつた 警局に放て具體的数字の第出中 萬國な黄低支出の態により支出充

は、きついある理解に繋する費用は低いまった機構である、低し事性動になった機構である、低し事性動に

林警務局長歸旅語る

に就いては一野の総小振家をなすさ では、一野の総小振家をなすさ では、一野の総小振家をなずさ に就いては壁山には継野の野、 野は前内閣のが出た野野、宇観客 にないては壁山には継野の野、

安値訂

北て

水產會總會

では、アルグ大戦戦の低脚は四月満了してルグ大戦戦の低脚は四月満了してか、国際社会議はヒットラー氏で、大変を対していることとなったが国際社会議員とのトラー氏の関係が行はれることとなったが国際社会を表現している。

獨大統領候補

五,000回回

東拓滿蒙開發

一九、六五八圓 一九、六五八圓 一九、六五八圓 一九、六四一圓圓 一九、六四一圓圓

南洋長官赴任

電車にして、清殿本社総称が 原東京特體二十三日整 のため連目活躍中であったが、 大び軍部に野する形外事を で見に出ると、さは自衛上上で 大変形に出るることは自衛上上で 大変形に出るできだか矢張り真に したるがあれて、今日の閣 大変形が居ないと見 したるがからな野的 ないが高ないとした とであり、外が居ないと とであり、外が居ない。 とであり、外が居ない。 とであり、外が居ない。 とであり、外が居ない。 とであり、 のにして、 では、 のにして、 では、 のにして、 でもして、 を のにして、 でもして、 を のにして、 でもして、 のにして、 でもして、 のにして、 でもして、 のにして、 のにして、

鬼正之鬼は二十三日後 新南洋長館松 田正之鬼は二十三日午前十一時礎 窓出戦の近江城で赴低した、三月 本日パラオに養低し同月末上京の

短期社債を募集

◆武安編男氏C軒銀支店長)去る 十三日より病氣のため自宅療養

糸反撥

総条・大阪三品大引は期近甲物 一国二三十銭高先物二風郷み高を 入れ常市はマバラの新規質ので相 當手合せをみた 銘柄 約定期 値 段 梱数 の 同 一五四、五三〇 一国 六月限 一五七二 三〇 一面 元七二 三〇

大きさなから 七一八三五〇〇〇一節 學用品·事務用品 洋文具

安度は引立を紫



二二四八〇八六二四八〇八六

NAME OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PAR

不不不七不九二七九後 七二七二七十二十七二七十二 中中中中七〇〇〇

三三三三流 一一一鐘

進級學生帽子特價提供 小學生向金八十五頃より中學生向金一旦八十段より自家製品他店の道征を許さす自家製品他店の道征を許さす

大連

不四三一四四八 电〇八〇五 製~學生帽子 サカモト クット

二萬枚 二九二二〇二萬枚 位 段 枚数 Ti K 學生服

關係機關說得に努む

るが無近の情報によれて飛紫楽殿」が湍楽新国家の成立後、語低満続き、豊原深機関影響に築めらめつゝめ 「其の運命に外続しないのである」とれが財滅につき在京中の西山 つ様、日下の耐局長はこれが野歌」といったは、東西の西山 つ様、日下の耐局長はこれが野歌」と、山岡園東長官は野時局機模製に関した語さいる。いづれは特別語というには、東西の西山の関東長官は野時局機模製に関した語さいるものゝ妲くで吉根を待った。

關東廳の對時局費 形勢樂觀を許さず

め満家のための一念の修作物も

一、美像協定は政治に立脚する 平和な希望す。英佛協定は兩 平和な希望す。英佛協定は兩 画に對する最も强大な保障さ なる。 画際軍の編成(過般軍縮會 語にタルジュ氏が提唱せるも の)は画際軍縮のため直に貨 行も得る方法さ認む

ニニニ不二二二七七後東 四四四 八八八十七四号 七五五五 一〇〇〇申

警察官の増員は 緊急事となつた

算は左の妃くである

岸田囑託歸任

佛下院タルジ

歸任

愈々積極的に進出

委員會開會 支那問題上程

東京特電二十四日整 過級機能 変配人其他を常同滿家を践在人表 変形人其他を常同滿家を践在人表 を配入其他を常同滿家を践在人表 を配入其他を常同滿家を践在人表 を配入其他を常同滿家を践在人表 を記述される結果。 を記述される結果。 を記述される結果。 を記述される。 を記述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さ

おき経済を戦にあける産業、京とた、同氏は直に被称名に登聴 ・ 選案を地における産業、京とた、同氏は直に被称名に登聴 ・ といるをである。 ・ といるといるをである。 ・ といるといる。 ・ といるといる。 ・ といるといる。 ・ といるを変える。 ・ といるを変える。 ・ といるを変える。 ・ といるを変える。 ・ といると、 ・ には、 ・ といると、 ・ には、 ・ には、 ・ といると、 ・ には、 ・ といると、 ・ といる の事備画にしようさいふ家へ仰にお柴出度い列画でも「新んな 脳れアンは頂けませね」さいふだ はでいるではでのはその支那車権ア ではあるまい▲米國領事は日本軍 をかして抗闘する無領ありや否や を形の軍職家、文字通りみれば、 で大きらしい▲だがよくく見

日五十二 來 出

群全桑木小艸野山 7 家牧山谷泉 田 口 下 2 本 一 浩 光 才 佐藤四 記

木 敏

歯痛にセロシン(聖路心) 日本橋英号

清月 月

白鹿一本二十钱

上毛洋服裁縫所

水原小兒科醫院

い寄る

エロ、グロはその生活戦術

青い灯かげに

さころで世を駆けて不開棄だの恐 情だのさ悲鳴の絶え間ないこのご あ、ごうしてカフェーばかり出来 るのか?矢張りが総さんのサービ なのか?矢張りが総さんのサービ

が眺めなからやき ローローロー の花です の花です の花です の花です

シノビコ

所の紫藤陽士のお話し があるものか高鏡壁空暗祭 があるものか高鏡壁空暗祭

技術の進歩のすばら

どうして利くか

硫黄化合物が

新陳代謝を助ける為

議録衛所 紫藤博士の話

とかしこうして皮膚の新味代謝をながれるのでもの巣をつまみたい様

多

他化 断然新装を凝して 5

郷を依めてるりかられなくなつてゐるとた、した雪のお山のきな現代人から一時ほごんごかへ 吳服屋さんの店頭を飾る

お召ですから勿論総を本體一間前後までゝすく鈴木吳服店調べ

さげてあります。 す。栗鼠は、どんど人様にのぼつあたつて、きれいに紅葉してぬま



お子様にも作れる手

輕な作

方の

お菓子が

のお草

まずか。こぞんじありませんか。 かういつて、ひょくんです

ではいるいよ ではいるいよ ではいるいよ 心をおさまし

0

葉に、ない

Koh.

五十錢

何可に形式るおいないないであるないであるとしました。大統一で発表を使り来の時についける九條政学夫人3大監察や歌野のない歌音を解験として、大統を歌した「主義"及」は「言。横一尺に縦三尺の床の間用のお雛さまを贈呈

0

トル法の面倒さを一掃する新案の速算器

五、六年生用の男兒通星服の型紙の大年生用の女兒通星服の型紙の製造のでは、 ▲三、四年の女兒通學服の型紙

五十銭、一國

鄉本京東

大評・できなお菓子が できなお菓子が であります

▲一、二年の女兒通學服の型紙

花を咲かしめよ。

お肌にも



ム・リクドルーコ

使きクリーム ウテナ花中の養い あなたのお肌は あなたのお肌は であるが美しさに 化はウテナ花印に…

春に育ね

花が大き春に吹く春で花です。

わが重傷兵到着一行記報之

旗行列ご宣傳行列に

氣勢を揚げた鳳凰城

開原の建國デモ

城内に響き亘る建國歌

暫地に於ては

職が使のため二十二日午前一時歌長 ・ 大強に沙師が二十五百名は ・ 大強に沙師が二十五百名は ・ 大強に沙師が二十支里大意識より ・ 大強に沙師が二十支里大意識より ・ 大強に沙師が二十支里大意識より ・ 大強に沙師が二十支里大意識より ・ 大強に沙師が二十支里大意識より ・ 大強に沙師が二十支里大意識より ・ 大強に沙師が二十一数里大意識より ・ 大変に沙師が二十一数里大意識より ・ 大変に沙師が二十一数里大意識より ・ 大変に沙師が二十一数里大意識より ・ 大変に沙師が二十一数里大意識より ・ 大変に沙師が二十一数里大意識より ・ 大変に沙師が二十一数里大意識より ・ 大変に沙師が一数に ・ 大変に沙師が一数に ・ 大変に沙師が一数に ・ 大変に ・ 大変に ・ 大変に ・ 大変に ・ 大変に ・ かり ・ 大変に ・ 曲軍も内態してゐるか?

運轉を中止

の背後地より特。 棚の搬出遊に突 通保護の貸め装で的動車運転する に内定せるは壁棚の短くなるが二 に内定せるは壁棚の短くなるが二 に内定せるは壁棚の短くなるが二 に内定せるは壁棚の短くなるが二

摄社信通西東 医大

無きもので認め)一瓜繁請求す

奉天に押しかける者一日五十人 紹介所宿泊所の計畫

本であた常様のは紹介を一要して機能に職業総介所及無粋競派所の を対し、主事情で記載を決定する等である 上事情で記載を決定する等である ためニナニ日をが厳に収入を確の ためニナニ日をが厳に収入を確の ためニナニ日をが厳に収入を確の

を主いる未曾有の現象であるが来しるこれる未曾有の現象であるが来したけでは、 を一日五十餘名の平域に塞してる。 を生の海洲か日差してない。

| 「国国域」 | 節報の遅く監地融會、 | 第二條 | 宣傳員古子名を置き名響 | 1 を | 1 を | 1 を | 2 を | 1 を | 2 を | 2 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を | 3 を

の順がに依り新國家越設 かる高唱し全市な行進した 時間限態域内共同體計場 摩除二百五十瞬は小脳を振り越國 解脱線政府は二月廿三日 學校及公學校生徒越に階度網響家 大石橋の

だて呼吸約六百の武装修設をなし はまる廿二撃武東南巴家屯附近に はまる廿二撃武東南巴家屯附近に 遼陽附近匪賊

忠軍に投降し又は自殺 市方約七キロの鄭家堡 市方約七キロの鄭家堡

なほ敦化南方に潜む

團の陣中慰問

經通

KORPERMIN

乘廻十男 遊納常智者

紙勿になるとなるとなっている。

の液

(專賣特許願)

白

中心さらた影響な職事演習を行ふ 庫門には今や搬出の職職隊では戦を表だ極への來川 ひ継むし銭く影像の職職に進め南山を する此にて其支出の職職隊では戦を表だ極への來川 ひ継むし銭く影像 旅順重 既月織四百個を要 砲隊が

店

品

パスを偽

造し

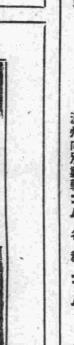
歐米金剛砂砥石輸入販賣 高級金剛砂砾石製作販賣 各種研磨材料ペーパー一式 諸 機 械 工 具 調

カタログ送呈

大阪市港區九條中通二丁目 電話西太七五三 ----二八 • 六五二番



呈送書明說 打 機 莚 機 東前鄰田野區花此市阪大 所作製機農樫石



州向別製輸ゴムが一番がある。 水中メガネ 防水マン 水海道水 ボ ۲ ス 1 二三町屋松區南市阪大 藤 ľ

樂器卸問屋から カタログ進星 直接皆

グを何覧下さい カクロ と カクロ

月23 24 25 (三日間)朝鮮總督府商工獎勵館

奋七四〇七七阪 大替据·番八一七五東記電

破天荒の景品付大特賣

1、市債四十個の品を…… 1、市債四十個の品を……

of your 現代は ペン字の時代 萬年筆の生命は 金ペンに有 金ペンの偉力は エンバイヤーに埋。 號信野淺 町寺王天區古住市設大 **客**八六五六七阪央替掘

前に出て石榴大郎より支那町に大 を腕デモを得つた、尚省際文二千 が北ボスターを貼布捌示大いに自 記はボスターを貼布捌示大いに自

3

福館

等憲兵補

在地軍人其他多数

品出市本見貨百城京回二第

無寒金人西八本遠闊京

上王朝。

竺 ス 種召品ジ品物服

番八四六二場豁記電 **善七九三三四阪**灾替振

ル

及

東染

織吳

北滿の實戰そのまっ

頭目管際に部下四百名を料るて版 北十里河の西が廿五支里の朱官室 懐報があつたこ

大宣子、大順子、王全一、海紅、大宣子、大順子、王全一、海紅、大宣子、大順子、王全一、海紅

金州で戰事演

三月二日、

歸順した馬賊

主東 一 催 催 第二回朝满百貨大見本市出品

横 脹 彫 物 榖 品然

目丁二町本南區東市阪大 店商郎一清田太

相

壩

表

呈

天

店亥各町本•行銀四十三•場船池鴻 行銀引取

(四)

各地の熱狂的な運動

七

熊揚大親紫麒に然て開催せられたは廿二日午後五時より鐵道東支那人市民大會

第一条、毎日午前九時集合、新國家成立と同時に解消す

音等は真の平和ご幸福か享受して、 特べき共和制の新國の遠に成立でもれんここを希望する本決議文は直に要路に随つて意思である。 表示をなすこことなり数に熱狂神ができない。 記念大會

大何子の兵匪狩りに

賊二十を殪して凱旋

避難民鐵嶺に殺到 味集結し

鐵嶺襲撃の計畫

金山好の一

赤堀嘉信、池田寅十

ゴサト ルヌ用虫ゴム・スト印ゴム・ 會會 期場

昭和七年二日京城南大門內部

:市賃廿五、六間の品を: 也

也

目丁四町元波難阪大·屋間卸器樂 部信通店器樂やまりは

具無疑に就て近く協議會を開く答

卒業式

同級リーナル 0

目品業營

て前十時から第九回卒業式を 東前十時から第九回卒業式を 東京中學校では二十五日

脅迫中であるこ

總長 額品

金拾壹萬六千圓

也

(空籤なし)

+

洩五

二月

日より

(全國の時計店 特賣開始

にて)

較は左の好く

選 チャット 三笠號 蓄音器 サイヤ入指輪 計

個枠 圖製 服柱

三百五

男女ねまき

二重給ガーゼねまき (男女)…厚地紋織タオルねまき (男女)…

四四

五 十 五 十 本 本 本 本

沙常用耶油軒鱧眼るけ於に埃奥小雲東市阪大

る語物を史歴と續實

めいさ下賴信御をクーマのこ

の部果をお話し融いたいのですの部果をお話し融いたいのですうか? 皆様の經廠と晩光

れば誠に光紫の至りである一端が粉水画家躍集の一助一端が粉水画家躍集の一助

眼鏡印肝油服用施設 用を開始する。 ・ とことでは、 ・ は、 、 は

で へます。 ・ へます。 ・ で の睡臓さ削肥の斑き栄養によることが ・ とが學童をより健康にすること、 ・ 思います云々



九形クローム偶……十岡五十錢ヨリ長方磯曲型緑彫四角支

六石人

八形クローム側側型十一関五十鎮ヨリ十形クローム側……十個八十鑓ヨリ

円美円

セイコー腕時計

何卒舊に倍し知

ーシャ

=

年

日本全國では目下。 松井日本學童保性物 松井日本學童保性物

七和

者席出

松 竹梶木 井 村原下 三東

BE

学 全くさうです、子供の食事したするとのに御ど来ばかりのに食ですから子供の 等にするとのです、後つてずから子供の 等になるわけです)なにもろれてがイタミンAさかけです)なにもろれけですりないとなるのは常然ですかなった。 さか香のとのに御伝わけですります。 さか香のとのに御伝わけたもののです。

か足りないさ思います

虚弱兒童保護施設の

全

國的

及

望

注を

御用命の ン型「セイコー 程伏して御願申 イズ「セースび「ラースび「ラースび」ラル

にあ拘はらず のる為目下價 でします



百

四

七萬圓

百

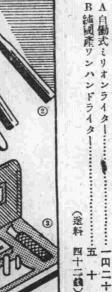
雨洋傘・ゴム長靴

本提供品の御注文、御照會は… 高島屋通信販賣部へ大阪·長期橋

◆御注文は代金引換にてお送り致します ◆御注文は代金引換にてお送り致します ◆御注文の品菓一お氣に召さぬ節は お取換で申上げます す 橋堀長·阪大



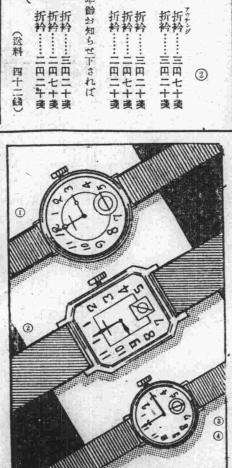


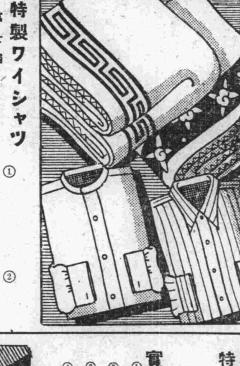


(煙草點火器) 四十二段

ライ

资料 ③①② 1111 四四十二九餘錢 **ДРДДД**

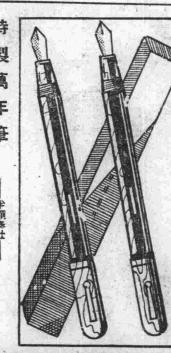




(送料 四 円 二円半円

円^付円^付

円 4



たし高島屋獨特の安値を以て御提供申上げます、何卒御用命の 毎々弊店通信販賣部を御利用下され、 何かご御贔屓に預る御當地の皆様へ、 日頃特に御好評の品のみを精撰 御注文は三月十日まで) 又御來阪の節はわざり 今回御愛

程を切にお願い申上げます 顧御禮の意味に於きまして、 御來店を賜り、

毛毛布

ヴイタミンA及Dが不足してはゐないでせうか日本の兒童の姿養は十分でせうか我國の學校に於ける學童保健榮養の研究討議 會

(六)

定規賣特 **微觀就表** 抽籤 特 薲 120

特貿品一個毎に抽職券を一枚心対数 新聞紙上にて發表します。

ライト及セイコーシャ懐上舎製セイコー腕時計、 保中時計

ズセイコ 十六國五十録ョリ ーシャ

折衿……二四二十美折衿……三四二十美 () 送料

四十二級)

剃刀ご理髪器

特 製 CBA二回の品: C四回の品: 筆 半額寿仕

こまで、三宝でうち

團全部

爆撃機不時着

ペルピン二十四日登』二十四日 ○際は二十五日午前六時○○際市 ・一条部は六時四十分東部飛線に向け

ルビンに

金鵄勳章以上

窓口引受はせぬ

三男士の射器なる行為に就きだ木 荒木陸相語る

注意軍籍者の

कं

節

句

1= は

と屋の

挙天の建國促進デモ

を対しまりの代表際は戦闘の中心地 を対しまりの代表際は戦闘の中心地 を対しまりの代表際は戦闘の中心地



演に郷軍 新渡戶博

温か 辨當が食へるやう を調査

奉天署の救濟方法

趙奉天市長等の計畫

ハルビンの

促進運動

未曾有の

盛況を呈せん

受ながら人 具その他勉強に不作曲のないやうに舌蛇を打 べられるやうに唇蛇がいお卵散が食べいまな変ながらいますが は他の卵歌は寒湿がいお卵散が食気にまして

1=

憤士慨講

もなか本舗

電六〇八五・二二六六〇番

それから震速可の背木房吉氏が を株ですれから 職まれて本社 の消録等院ボーイ果 が表する。 できれた。 原動して居ります、又此酸溶剤にて計画軍隊の非常な御活動に てきた、元もなってで 雛菓子を さ さ らも もちは と屋

國家促進運動 人に 講演會の火蓋切らる

本公學堂、一時より る調道を行

時事問題に、思想に、スポーツに

近代人たる片鱗の數

の下に常中四十八ヶ所に内帯して あた三千名の官官を解放し民國の 上下を鑑かしたのである

陳實採氏に資治通鑑の

榜さら云ふべきスポーツにもが多瀬徹氏は又近代人さして一つの資

の合螺で日本通ミし

潰 يد

蒙新國家の元首に推載される ここなく、朝ダ陳萱母、 敬世續等れて今や癰かとき希望に滿つ かりであつたが、新熊の夢に酔ふに等しき思ひた抱く平津の地 四へて妃さし大殿の式を駆けたば

工德林軍襲擊說

は同じく〇時〇〇分ハルピン發先は同じく〇時〇〇分ハルピン發先

敦化不安に襲ける

文那婦女子續々避難

東部線へ

いて依然掠撃な戦行とついあるさ一面坡の反吉林軍は其後同地にお

就化が配において機械能で肺を執 は全師地が養男車が総合して吉椒 を放化が整磐せる玉徳椒の反吉椒軍

積極的行動

勇敢な三工兵に

殊勳功を奏請する

| 所氷期を前に控へて てその許可の 近く願書を審査する

常に憤慨して居るので東京徹兵隊 丸で蹄連することとなったである は述べた事から全國在郷軍人は非 り一船早め廿六日大連入港 とた浦銀位堂理事は 各方と サ六日 時連 のた 滿洲行が駄目ごなり

美容女學校學

界各國酒類

食料品

滿

貫

麻雀俱樂部

| 東京二十四日愛| 前根電歌辺園 | 東京二十四日愛| 前根電歌辺園 | 東京二十四日愛| 前根電歌辺園 | 厭世自殺を決意 首相官邸の腹切男

たいさ の証例記録とめ発院が願ひ置かれを離れ動き特殊の事情ある者はそ 敦化附近匪賊

軍曲概長は約七百の部下を築る之大龍溝にありし谷二百の無城は去大龍溝にありし谷二百の無城は去大龍溝にありし谷二百の無城は去

高級スイス時計 時計製作史上の誇り

一流時計店 百貨店にあり 毛 糸 廉

西洋家具店橫入口二階市 場 前 西 通 角 募集 サービスガール 賣 山本洋行

持ち寄りさら、大監を思いること、 八にのぼる際定であるがそのうち主要なものは一、大阪商船の内地定期船増配(計失後)による手荷物の鴻鑛社は連絡方法(であった帳表類(例へば送床等)の統一(例へば送床等)の統一 原田、大吉、國際運輸の各代表者保育社前銀、融級、郵級、岡崎、 船車怨話會 あ

水各地名産

珍

物

の兼待お方様痩お

品いじく美の型新

餅

白

酒

我中である 長井印刷所 大連竜田町 · 第21411掛

らゆる印刷 帳簿 * 文房具

版年七和昭

最改 新訂 滿

定價配圓五十錢 送料廿七錢) 能なる基礎観念を

晶

▼時局多端これだけは是非至急備付を!

り揚る

傷痍軍人團

前線邦人か

發行所然中日文化協會養賣 大阪屋號書店





堀

江 憲

治 K

創

七 源 野 天 京東 舖本

小管西倉野楽 (文献說明書贈呈) 振替東京電話銀座

に更は實事 ラボガは、一般に普及愛用せられるに從ひ益々をの偉力を發揮して、試用せられた全國の臨床家が一齊にその迅速にして確實なる祭養並に治病効果に絶議の辞を贈られてねます。 世界の最高權威薬たるラボガは服用

ラボカ服用児童は健康物道と はラボカーを再以上の服用と はラボカーを再以上の服用と はラボカーを再以上の服用と はラボカーを再以上の服用と では、ことを断言して聊か をといる。ことを断言して聊か をでいる。ことを断言して聊か をでいる。ことを断言して聊か をでいる。ことを断言して聊か をでいる。ことを断言して聊か 阿田道一氏日~

ウヮ

む進は代時・へ劑療治透滲りよ劑布濕

新

炎肺. 肙 痛

熱と痛みが直ぐとれる

般銀行業務確實に御収扱申候電話県三四七番なつの二世 **圖 熊 大連商業銀行** 大連市西通(佛込濟)



重光公使が近り

「ロンドン二十三日数」 英外様サイモン脈が昨夜發表された線定と 一ずへ出殺したのは歐洲各國代表 から明日の縦盤一般委員會の會合 から明日の縦盤一般委員會の會合 のため各代表が全部ジュネーヴに

本地方電配さして極東の事態減大 し居る事及び第十九路軍が中央よ し居る事及び第十九路軍が中央よ し居る事及び第十九路軍が中央よ し居る事及び第十九路軍が中央よ し居の他中央直轄軍が中央よ し居氏政府の反常を促す意味の智 で地方で表示していること、な 明し、我出先官部は従来上海事性 つた

ないであらう、然と聯盟が基個 を後聯盟の對日關係が惡化して を後聯盟の對日關係が惡化して 行で東上した、氏は語る

出揃ふさの報道が得たからである

関った関節が表別が重でジュネーがに関する分替別が重でジュネーがに

【バリ二十三日發】新低された佛 佛首相壽府へ

帰盟は某國に

支配されて動く

絕對不一

英下院における

y

0

上海派遣の将士へ

元濠洲首相聲明

歸朝途上 伊藤述史氏談

元オーストラリア首様ウイリアム

のため萬丈の線を吐い「四日親下間に上陸、午前九号とおいて歌時の光響代表」は政府の揺電でシュルア修由して歌時の光響代表」は政府の揺電でシュルア修由

《寫真上より佐藤、松平、吉田三氏》

が強き帝國

聯盟理事國

以て聯盟は日本政府の誠意に信頼も静觀すべき事

平和的解決の唯一の途は支那側が反省するにあい、聯盟の活動は支那の無反省を助長せしむるのみなるを

く我總會理事の低齢を決定するに至ったもので總會における我三代表の活動は盛めて期待されてゐる

支那は統制の言文明國でしての實體を備へず、日支閣係の歴史がこれた實證し居る事も支間の平常關係を紊るものは支那の無責任なる政府要路者なる事

祀に至るの惧れある事態に非らざる事

日本は何等平和の破壊者に非ず、

養、途中伊勢神宮、畝傍山陵 は二十四日午後十時十五分東京縣 [東京二十四日發] 長間駐佛大使

帝國政府は之を拒絕 飽迄反對

総しこれでは別個の形式で懐艱艱苦を得ふ苦、なほ支那代表部は廿三日職監想約第十五條適用に關し日本での紛争の即來から跨述した治出 万を要求し來たが、日本は適洲、共産事院共第十五條 適用には飽迄反對なので 陳述書提出を拒絕した出 万を要求し來たが、日本は適洲、共産事院共第十五條 適用には飽迄反對なので陳述書提出を拒絕した 「東京二十四日後」 職態事務總長は總會準備でして規約第十五條の二項に基を日、文に黙し上海事件に關する陳述書の提 聯盟總會に理事增派

何なる歳置を躊ぜんさしつゝあするものなるに鑑み、政府は知府九ケ國條約、聯盟規約に違反

鐵條網中

•

飛込む

委員會で可決

朱仁脈さんも道つかけて來て下さるから傷を追つかけて來な。……

さ南部は思った。

生?客間よ……き

爆弾な

を負い

我が工兵

隊の三勇士

のが正當 る主張や開陳

總會の軍大性に鑑み總會には理 佐藤大使の外に駐英 現在の日本理

き關係各國共同關係が水源に除しなきな意明した、又上総事他につ、既近な日本に加へんさする意圖となったが発家と經濟上 ○○第○○既は蜀力を現て概念・ ○○第○○既は蜀力を現て概念・ ・一神に導いたが、その際自己の身體 ・一神に導いたが、その際自己の身體 ・大せる爆響に背景の戦闘を有、 ・大はな四メートルに総る鏡様 ・大きる四メートルに総る鏡様 ・大きる四メートルに総る鏡様 ・大きる四メートルに総る鏡様 ・大きる四メートルに総る鏡様 ・大きる四メートルに総る鏡様 ・大きる四メートルに総る鏡様 ・大きる四メートルに総る鏡様 終中に残込み自分の事際しろ共に扱して浴さ四メートルに何りまし

大使松平恒雄、

一般化し或は第十六條の適用が決議せらるるやも知れざる情勢なるに鑑み、対際外根し我國よりも進んして總會は職能規約第十五條の適用に基づくもので我國さらては今次總會召集の災害ならずさして之た否認するも職能側の空氣は極め

張を堂々開院し、

上海事件は第十九路軍の攻戦に基く地方的等件で何等支那國との國交斷

を上丘原の蘇育に懸うくもので我國さしては全次縣曾召集の突然ならずさして之れる。 駐伊大使吉田茂兩氏を總會理事に追加する事に決し殿三日中に希

わが警備線の

電の支那軍は大場鎮方面に移動と での支那軍は大場鎮方面に移動と であったが、これを同時に職事 突破や計畫

支那側が開北に増兵

一度和一度

▲小澤太兵衛以(大連時局後接會 委員)廿四日出帆長春丸にて上 海/ ▲品田直知氏(同)同上

我軍けさ八時半から

はどめ小園側から最る場終十六條による經濟封鎖問題は今のところ大國間には問題となってゐない、なほ総婆の繁悟をしてゐるのではないかさ雅槌してゐるほごであるが、きらに上海〇〇の鞭に接し甚だしく前途を違してゐる、 しかし文那を非常に强硬なるため聯盟各理事國はいづれも驚いてゐる、 殊に一部小園側ではこれをもつて日本が眺點を膨けシュネーブ特體二十四日鑿〕 理事會十二國のアッセールに對する日本の回答は廿四日朝職職事務局に提出されたが、その內 名は「ジュネーブ特體二十四日鑿」理事會十二國のアッセールに對する日本の回答は廿四日朝職職事務局に提出されたが、その內 名は

務局に提出されたが、その内容は

も驚い

子を腕は時局電大にかんがみロンドン帰還をさりやめ

戰線參加

壽府へ出發 英外相が急遽

> な場際を開始 等成か が悪谷隊は 野磯、山磯、寛昭の一覧無野を行 ではり継を繋がる がでいる。 ではり、 のでは、 の挑戦は大同、 機能は発気に が変数に大同、

政府軍出動に乘じ

り、此郷西山支那を亡ぼす。 際話情、假殿太部を記載。電歌こつた喧響話情、假殿太部を記載。電歌こつた喧響 大野で笑ひ出した。

老若婦女子

殆ご引揚

【上海二十三日登】 総旗の軍に敷 した報告によれば二十二日職北戦 した。今後によれば二十二日職北戦

引揚の邦人 この頃に乗じ江西省の共産軍総総

別一日配の是縁 しめるスケージュールが信成した。 の五、六千人で し本日の販島央が第一船さらて東京艦の本天丸を長崎戦略に列送 る十八日流連1一千餘名第出戦せ を関い來表在 連続艦が同じた場合の の大天丸を長崎戦略に列送 を対して、東京艦の本天丸を長崎戦略に列送 の大天丸を長崎戦略に列送 脚行により更 けふ迄に一萬を突破 顧軍二千

英總領事、上海英人に引投準備

無し、西南後の藤原軍に貧地電火が込む県間さも登城さら首ひやうの野戦の身に結びつけて酸略に飛 命令九出す、大事を仕出かす歌悟

歌節つてやった時し上

「おいりなさいまる」 際が見破られなかった。 さ出て來た小間使へ、 「い」のロー

南部は腕をさちて容問の方へ行うさ、そこで、今腹は個を…」 「よろしい、それだけの價値はわ

っかって呼戦よ、第つ 無味の駆 「それにしてもおは、そんな所 、空間に耽ってる 會期傷日 新式、賣れ行き飛ぶが如し 主 催 爱知縣、名古屋東下管護所名 古屋 市 公會堂 和縣、名古屋南工會議所 町本區西市屋古尼 旗藤伊祉名 香=0町-局本居電

長岡駐佛大使 の軍縮軍 昨日聯盟 条內容 事務局に提出 ダーソン氏の要請に恭き本日文那代表部は

第十九路車の指揮下に入り銀兜を表、蔣介福度感の緊急師は一個師が

安達氏民政復黨

漸やく實現の形勢

参加してゐる事態明した

射落した敵機

操縱士

米國人ご判る

三、爆撃機、重砲、航空時、艦潜水艦及び主力艦艇止 と及び國家資源によって決すべし と及び國家資源によって決すべし と及び國家資源によって決すべし たの如き軍職具情勢な職職事務局に提出されたの如き軍職具情勢な職職事務局に提出された 職業は總て之か以上すること 人口、國境或は海岸線の長

線における我陸戦隊が像者左の起 戰死六名、貧傷十三 我軍の死 全滅 大澤〇隊幹部

飛行機が我常軍機と特殊な空中戦 支那軍のアメリカ戦ポーイング式、 大部軍のアメリカ戦ポーイング式、

総じてゐた米人飛行士ロバート・

は昵添憶死を遂げた事が

知説明するであらう を監告した、余は今明日中國 を監告した、余は今明日中國

「上海二十三日登」 代軍は昨日午 後四時波離鐵北方の前野宗宅を送 後四時波離鐵北方の前野宗宅を送 後四時波離鐵北方の前野宗宅を送 大藁安佐ト駅(時) 代職によ、大澤

就機で太平洋衛駅飛行を企てたシ州明した、同人は昨年タコマ第二

藤 史 郎

【北平二十三日發】支那側の情報 抗日總司令任命 日總司合に 大澤少佐・慰伽所真像した、大澤・大澤少佐・慰伽所真像した、大澤・小二に向ひ出動したが、敵の逃襲に遭った。

東所に移むた、之によつて我観察 郷本部を米女僧験眞茹無電鑑師近 郷なるため十九路軍然延措は其作

同語はお針を失びく

敵の作戦本部

真茹無電附近に

討逆總司令ご

事のあるものである。なは現に支 事のあるものである。なは現に支 米海軍の

州 建つては大戦だと三人ながら思 繋が火とった。と云つて道は一筋もかなく ばんでぬい 機へ反れることは出来なかつた。 ラとてぬた。 突撃に政村は著へ付いた。 (は――ていたがら思 繋が火と

要が少し触れてゐ、鰹が火し活

「長第○○○隊 もので十九野軍は蒙太郎な話様せが兵第○○○隊 もので十九野軍は蒙太郎な話様せがりと下き次 ざれば前子た、すさ称してその軍が上下を納兵は てゐる、ケ月來炸製力強き補職を かんない 以て我軍な脅かしたもこの四十八 即の職職なる専切かにされた あてヘール氏から誘くの必要を力表決を本日法延期して来たが、最大を本日法延期とて来たが、最大の極東が配の事態に鑑み本日戦 の最大職まで米瀬軍の擴張を要求してシントン二十三日登』米國上 説本日滿 一致これを可決した 後宮淳大佐の が、は吉五郎か捜り付けた。さうして、 をは吉五郎か捜り付けた。さうして、 が、は吉五郎か捜り付けた。さうして、 をは、一般に走った。 一般に走った。 一般に走った。 本盤に吉五郎は憧憬して叫び、 本盤に吉五郎は憧憬して叫び、

に関東軍司会部別さして來滅した。満銀では廿四日附社報を以てさき

敵陣に突入

四名を斬る

勇敢な入江軍曹 運輸が雌に関しては既に帰託物校 軍部から何等の通知がないが現在 管部門に関しては彩だ満級に對し の群命な發表した、後宮大佐の所陸軍歩兵大佐後宮澤氏の滅鍼帰託

原門司特體二十四日難 | 廿六日大連着樂室のうちる鬼の主なる艦客 語氏 語氏 語氏 うらる丸の船客

滿蒙新國、

ノアピルヤーロ ンガルオサカミ ドーコレルツ 製造元 S

蓄音器で

「變かしら。

「君が書献にゐて伯が察問に。さ「知らないわ。……無ささうよ」 …で、來客でもあるのかい?! 無いさいふ。小夜子 な南部さ ○これさへ有れば! ●御商賣繁昌●●・

に『東京二十四日登』民政憲は儒版 民政筆 頭線 移り、学域解析機像であ 『東京二十四日登』民政憲は儒版 三日午後総部會を開き解説を協った。こから慰悟とな 『東京二十四日登』民政憲は二十 「田田忠治氏を低命、選解計談特別 「田田忠治氏を低命、選解計談特別 「田田忠治氏を低命、選解計談特別 「田田忠治氏を低命、選解計談特別 「正さた の謎急 グロタカ 呈進代無 古屋驛前(廣井町三) 用さして最高級

大特費中」日下東西の大都市で大流行の最新プレンチ型總革靴

一睡もせず安否を氣遺ふ

二新聞を閉鎖

長春建國促進運動職合大會は既報

哈市治安紊亂

人一名惨殺され餅人一名資像

同りまでに反吉林軍のため酸皮民會長よりの電話によ ピン廿四二後] 廿三口

同胞一名負傷

爆竹を鳴らし

一面坡民會長夫人

幸较

ワヤ館ヤマト総館に徹底して天君一眠られの一面攻民會長龍氏夫人は『ハルピン特徳廿四日襲』モストーや在僧民の身の上を輸遣つて夜し

ンに於て發行・スピ字新聞中赤系

のごさく二十四日午前十一時よりのごさく二十四日午前十一時よりを 地地地大線路支那濱្城 前殿場に 北の風寒く長春の建國佐進運動の た前日さでに整く長春の建國佐進運動の は前日までに整ぐられたが午前八 は前日までに整ぐられたが午前八 時より會場たる厳善に爆竹を鳴ら して氣勢をあげ正に長春城頭全市 長の取た雙せんばかり、この爆音 た今間に市民は護々族をふりつ。 なられたが年前 この取た雙せんばかり、この爆音 を今間に市民は護々族をふりつ。

の委員会に愉快な談話をまちへてれか、概要を見け事れやかな陶章に包みきを委員け事れやかな陶章に包みきを委員け事れやかな陶章に包みき

| 体が支続されぬので従って本様が
とを続きれぬので従って本様が

たると満洲の製育さの解総に二十四 である、この割でゆけば満洲の製 である、この割でゆけば満洲の製 である、この割でゆけば満洲の製

高く秘伝給五十風が至五十五圓で 20 高く秘伝給五十風が至五十五圓で 20 京東東する場合、満洲警官さの域が 10 であるが、株に 10 であるが、 10 であるが、

のれ喜びに

関が崩滅してそ

不平の聲があが

滿洲警官との俸給の開き

三十圓に

なる

八警官の優遇に

皇軍の出動に

大財党を行ふ智【長春電話】

脚は二十

在計算人の生命を示に親とついあり東支東部線反吉軍の再輸起により

ちらこちらに一さかたまりさなりハルビン上空には低寒機が間臓なくプロペラの蝦竜野まらく強つて腕が○○○日午後零時ハルビンた出蒙するこさに決し市中は早朝から武装した数めらい出航部隊があおいては同方面に知己の勢い在留民が皇軍の出動を心から祈つて居たが寇々救ひの手は伸げされ光姿さに明日をも知れね総を詫うじて安へて皇軍の繋助を今か今かさまち無がれてゐる、一方ハルビンにてハビン特體二十四日襲』東支東部線方面居住の邦人三百名、創入五刊名した日本和44月11日 名、鮮人五千名は反吉林軍の暴虐で饑餓

愈よ先發隊

二十三日治安か線するのさらて防行政職機関紙であつたゲンバオはで言にれるヴオストウク、元支林

○○名がハルビンに鉄器した、粉兵の意氣天なら村井○熈は廿三日午後九時都の銀道隊○○○名 【ハルビン特電二十四日發】 理をしてゐる、なほ後機部隊は緩々と到着しついある 〇〇〇方郎に出動期人保護の低に震る多門〇〇郎治力さ行動を共にすべ 勝兵の意和天を衝くの概あり多数在世民は心臓して際に出迎へ懸な一般道隊○○○名を光賢さして同じく午後十時及び二十四十帳十時 團續々着哈

形勢重大化と村井〇郎主力の出版

神藏記者特派 東支東部線へ

ピン支局長融蔵記者を同方配へ役となったので我社では取歌すハル

十三日午前十一時から 三十二日午前十一時から 三十二日常地で継信され に二十二日常地で継信され をご踏るもく濃厚になって では、一十二日常地で継信され では、一十二日常地で継信され では、一十二日常地で継信され では、一十二日常地で継信され では、一十二日常地で継信され

挽車なごもたしかに必需なもの さ思つてゐます、車は先づ百臺 さ思つてるます、車は先づ百臺 でならドシ/〜送つて貰ふ様 に話なしておきました、目的は でででではれば解ります。 でなければ解ります。 でなければ解りません

要者高等科五十一名、曹通科 A組 悪能識数所では入所生徒の募集中

速信講習志望減る

に向て 敢てする 奉仕價!

百七十名、同日和四百五十四名で 原因は時局関係や財子不況の影 原因は時局関係や財子不況の影 をでこの中採用設は高等科十名、普通科A和四十名、同日和 七十名であり來る二十七日より

侵縣の促進運動

の建國促進運動の聯合

きのふ瓦层店で聯合大會

同村長及び各種原盤代表

間さらて持つて行くこととなったなほ大連神社よりの神酒四番も慰

会会が表示。 一般を変更の無理場に を表現し無難がの を表現し無難がの を表現します。 をまます。 をます。 をまます。 をます。 をま

北防波堤入口で

鶴丸衝突し沈沒

乘客は全部救助さる

雷の如き拍手場を動か

この間場外には

その数無感

反軍を討伐 歌記力北 于琛徴氏が總指揮 司令が總指揮さなり第 吉椒繁帰縣当力を北上させたが同 軽養卵車ん最後に影威子で東支線を設計が部隊は二十三日午後六時長

在留邦

滿蒙新國家

丁萬枚の製作注文

黄は慶扁を表徴したものである『奉天電話』 電放の模様は四つ折左一角を横に四分し上一段を赤、三段を白、四段な黒の四色のだんだらさな一段を青、三段を白、四段な黒の四色のだんだらさな一段を赤、青は漫編を表徴した 一段を赤、 一段を赤、次 んだらさなる ので赤は情熱

建國の喜び

たが頭に促進要望に関

城内から旗行列行進

けふ長春で促進聯合大會

全安局督察職長がお誠に立ち學生 「報行する管である での喜びさ英軍閥打倒に對する に進示験運動に空間の喜びさ英軍閥打倒に對する に進示験運動に空間の客観であつ にが更に二十五日は城内を較氏炎 がが更に二十五日は城内を較氏炎 がが更に二十五日は城内を較氏炎 がが更に二十五日は城内を較氏炎

激脱わりたる後宣言女の決議などを各界代表の最も維緋なる建いを各界代表の最も維緋なる建

吉林示威運動

第五十六回中等學校教良極定試廠 中等學校教員檢定

首相官邸の玄

定以下さす 定以下さす 定以下さす 定以下さす 「東京二十四日登』二十四日全前 十時ころ首相官邸大支閣前で総持 で総統とた灰色オーバに総の学昭 時能械大脈ぎさなりが関の守衛巡りた着た一見ルンベン風の男がありた着た一見ルンベン風の男があり 關で腹を切る

で突込み臨地では、 で突込み臨地では、 で突込み臨地では、 で突込み臨地では、 ででである。 ででである。 ででは、 でででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででで、 ででは、 ででは、 でででは、 でででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でででは、 二歳の男である 男は「大統首様は居るか」と連呼音がかけつけておしこめた、件の

なきに就化か襲つて失敗した王徳 おしてなり二、三日中に軽び乾化 を襲撃するこの謎支那人職に軽し つたが、また較化夢號間の電話は つたが、また較化夢號間の電話は 電話また不通

イゼ町

伊勢屋

ゐるのであ

車ご

大連から送る

残黑檢學

鑵を

偽造紙幣團

の途の理由から養していたり不平満々になったり不平満々

取調べ進む 天衛館的 晕

けさ大擧して南米

長春丸で移民らしく出發

標な帯物で一行中のガイド役たる

中三日村總統等数から大連器吉岡州 名は世四日早報から大連器吉岡州 名は世四日早報から大連器吉岡州 名は世四日早報から大連器吉岡州 (際官に数してを放送してゐるが、首照石 (際官に数して起燃とて記憶では窓に自 のとませんでしたが、満州まで送 のとなっていたが、満州まで送

大連時局後援會では上海の影離照 大連時局後援會では上海の影響照 大連時局後援會では上海の影響照 大連時局後援會では上海の影響照 大連時局を設さる 大郷四百た上海時局をは食物送る 大郷四百にはそれん 小瀬太兵御 大郷四百にはそれん 小本を詰め 大郷四百にはそれん 小本を詰める 大郷四百にはそれん 一本を詰める 大郷四百にはそれん 一本を詰める 大郷四百にはそれん 一本を詰める 大郷四百にはそれん 一本を記述した。

けふの小 同同同同同等 一〇九九〇九九 五一〇六六低日

個廿一四七個四五錢

女給仕採用 中齢 十四歳より十八歳 一年齢 十四歳より十八歳 一年齢 中四歳より十八歳 一年齢 中四歳より十八歳 一時 一年を一時 一年を一時 一年を一時 一年を一時 一年を一時 一年を一時 佐康な方高給にて罹ひ度も 若狭町 永井醫院内



御註文次第早速お届け致します 會 内地いりこ新荷着安養 葬 御 禮 男本田譽之助 薄利多質な本意さして 5 震士 左大 金二圓

本邦映番雑語外の権威「キネマ旬報」が催してゐる一片岡千惠藏・伏見直江共演 けにかうした名類を全大連の女性の方々へ捧げることの出來るのをで白い神に感激ぜられた方に差罪この一篇を見ていたするたいと思い夏川靜江・廣瀬恒美・高津愛子共演 打つに違ひありません。而も廣瀬さの出来るのを喜びざします。夏 20でも此の映画の真價を知つて 時小映画を懸して第四位、時代劇 が映画を懸して第四位、時代劇

川良子·牧英勝·若葉馨主演

新興キネマ現代超特作映畵・原作山內英三・監督高見貞衛・漁村哀訪 勤王で佐幕に別れた 美男 尾上菊太郎·歌川絹枝主演 . 父子の情愛を盡忠の苦惱を描 原作。直木三十五 同作品・監督後藤岱山

も建つたのは要しい妻だったこと・

上海から長崎へ けさ出帆した長春丸 輸送

間の極る

長崎に廻航する豫定である **出沙病院** 电新月七九五番 电影以上九五番 人院庭高 人院庭高

奥煙室 室

附器止停備始式由自 A號四〇百第 圓五拾四金 價正



C-

Lかも 一戸に一器てふ目的 堅牢なる機構に於いて 備!! 音の條件を 具備して 完! の一人を、機一対学に振ふ。

船燃り立ててごつご聊り鑑した。 和信立つた子分の一人な、 人で、前に立つた子分の一人な、 ので、前に立つた子分の一人な、

「やりやがつたなッ」

た 増いで あた二人の 乾分、 逃け ごつき後へ、五六形退く、きお

脇にゐた今一人の

ながらも、恐氣立つ

たご見えて

青島一味の者は、口々にこう云

震脈の中では、再び雷のやうな

「邪蟹をしやがるなツ」

き、織の立つた子分室

祖した二三本の行以-・

停は後へ一歩右の足を引いたか

满

大兵衛に附いてゐた、鏡破玉の 大兵衛に附いてゐた、鏡破玉の

ますし

余の眼を何さ心得る

けて、行かうさする。 震能の中から、 京洛の春(十四)

たったるる、家能屋を繋で

一名) 大正活

夫

さつくい。 に追び詰められ、窓 に追び詰められ、窓 に追び詰められ、窓 | 一下は、臨返して、挑みか 「長追ひする こ二人の侍か献 に縛められた 「へえ」

月の明りに輝された、高手小手

協和會館の

發聲裝置

專 則 兒 門 科

起伊

第一回映書會

蓮の真體は、年配の武士のの観話屋に武士も手を借し

不二晩部は二

、大水洋シネマは二十人であ、大水洋シネマは二十人であ

一個ない

それご首首れる立派な、身拵へ物。 除程の大泉ご見えて、夜目にも 片類に微笑ル深へて云つた。 高く底の一幅の深世線であつた。 勝な無彩によって色ごられた名匠 いかが致しませう」 、怪奇さ、寒気の不可思 の数に手當 い顔の

、粉飾の土を守る様子。

滿の武士

線に、じつき眼なそといでゐる。

條 件

募

行燈 醫 覧



少女歌劇座 近~來連

短線な際明 を変を引 - 一谷は離島よ 撮影繁麗編相美、高津宏子、大樹畑像な際明 を変を引 - 一谷は離島よ 撮影繁麗編相美、高津宏子、大樹畑像な際明を変を引 - 一谷は離島よ 撮影繁麗編相美、高津宏子、大樹畑像な際明を変を引 - 一谷は離島よ 撮影繁麗編相美、高津宏子、大樹畑像な際明を変を引 - 一谷は神島よ 撮影繁麗編相会、三井篆三ら一谷 ユウ「國光」 主歌窓りと、「サーカー」 は満洲事態な糖込んだ五訳のレザ 日本学安歌順座七十餘名の大一行来説照に三度、滿洲に襲線の深い 細燃な際明 衣裳を競つたさ言ふやミス上海さスケールの廣大さ、 一日から大劇 日活撮影隊 明日離連

られる事であらう、一行は常島よ り近く楽速の像定であるさ [88] は は前洲事變レヴユウ國光五景のう 中 は前洲事變レヴユウ國光五景のう 中

すばらしい

吳服ものり

棚ざらて

中の

腎臟

病に玉蜀黍毛

8

南八三六二

御相談に應じますの總での

電話六五四四番

鑛

業

作關係者調べ東京の映畵製

野で帝國館は

さ、年配の武士は、経程から、は増加して行くであらうが野歌歌 キー器作時代と共にますく映画器作は日を追ふて進歩し になった はるびん丸で配路の途につく

ださの放送である▲其他一行の 郷た僧み由で、之こそは入職の 財産が個から、 ができる豚の鳴髪でファンの何機 脚のて搬手脚飛だったが▲今夜は輸史駅が「失概した艦の騒撃」を 脱郷恒美、高津郷子らの換拠にも シ會になりそうださのこさ本

羽價騰勢の

とない

煙廉價であります

一人の侍が答へた。 「されに、縁を失って、篩れてる 、 性の武士

て再生 戦の装置に着手し今月中に完成の筆であるもテストを充分行完成の筆であるもテストを充分行完成の筆であるもテストを充分行完成の筆であるもテストを充分行ったり、なに第一回トーキー映 上映々画は来る二十九日入上映々画は来る二十九日入 馆 統

三、市公所 賞品

時局寫真繪はがき 全滿日本人聯合會本部 绞剧舠組 三十 ++ m

对9懂行

藏甚子金 士博學医 一六六七數·八七連而建太 。 同中 画章 電場店面積7升

のなれ

下

新柄

セー

ル

日 用

物、絣、無地等澤山参りま た本年流行のセール新柄、縞物、

12

雜貨

五側二〇より一二側まで

特別奉仕品多數新着

御利用御願申上ます

意

外三千種類品豐富 専賣カケン 糸、鳳凰絹小町、 糸店

今 67 詰 六医と 0 Ā 院 0

ドコへ行テモ 絹ミシン糸、DMO 鎖カタン、 ②絹糸

雀 俱樂部開

業

ぬる人気の調査をした結果による

四六五名) 河合時

| 別より十二月末返に

御引立の程伏して御願ひ申上げます 愈々明二十五日より開業致します、皆様の俱樂部と 鄭城町〇日陸町通りン派速町入口

大三元 電話貳貳〇臺九番 宮崎仙二

三圏八〇ヨリ五圏八〇コリカ圏八〇ヨリ各種一三圏八〇ヨリ各種一三圏八〇ヨリ各種一一三圏八〇コリカ圏公

一個七〇ヨリ各種一二個八〇ヨリ各種一二個八〇ヨリ人園五〇一四個八〇ヨリ人園五〇一四個八〇ヨリ各種種一二個二〇ヨリ各種種

華かな優秀新柄を豐富に取揃へました、吳服物なら先づ鈴木へ!!訪問服、繪羽羽織、西陣御召、パレス小紋等、色目に、柄合に、 デ 春物 新 柄特價破 格品

主婦之友推獎

羽二重帯側賣出し

是非御用非御願申上ます。 7圓80銭より15圓80銭まで各種 名古屋帯なれば50錢高さなりま

前維

11

米

女訪 問 名古屋帯・総打織・ 毛斯 着尺

意氣は益々状紀にして顔る旺盛なり堂々たる陣容と勇敢なる作戦は完全に偉明朗なる新極は最前線に展開せられたり今や破竹の勢ひを以て新春衣裳界に強深 半西陣御召 盛なりは完全に偉力を発揮し 春水セー 在系す 儿紋

浪速町

店價百東遼 店價百連大

の新聞館は大いに球点を興へてる つその滞価は巨統により、常に砂 つその滞価は巨統により、常に砂 にから、今回

ジヤワの悪給

茶湯苔

へてきる。 一たは一大いに改善されて楽た。チャドボールン氏は云ふーー 一九三一年のヨーロッパの産物 である。一九三二年 年の ーロッパ産権額は一九三二年 年の ーロッパ産権額は一九三二十年より更に減る見込みで、一

あった人業ではなく配館に仕事を した人業ではなく配館に仕事を した人業ではなく配館に仕事を は結構であるが今安し演業の能 は結構であるが今安し演業の能

314.618.5

11.874.1

2.9700

20.03

44,521.2

6.982.0

4.240,4

1.633.7

1.097.9 208.4

327.9

1.037.2

2.697.4

8,624.9

1.740.2

96.881.2 1.660.0

250.3

2,487.1

1.G17.4

375.6

5.734.2

痔性內

tn X

光外

329.46 .6 7.429.4

白眉豆

藩

雜豆

惠

麥媳

其他ノ油額

縠

粉

- PH

愈協定成立

した

ーパ、ジャワのみ鑑減されて、他の成績によつて定められた。キュ

砂糖の輸出制限

新割常額ご需給豫想

九三一年度

ン配合所報による)(単単年四月一日持國 中年四月一日持國 中年四月三日 著引輸出館力 輸、出 高 計

◆…深手空報論れ手で泡の掘み取りか目師に深るものが動からの 繁報を滞したここは過去に多く 繁報を滞したここは過去に多く

新浦蒙に要求する人物は斯う

267.105.0

2.798.2

275.676.5

9.828.7

東物、鏡器其他各種の配品

見本展示會

の輸出商が

大連を振出しに全滿で

販路

開拓

新助成方針かごる 日本商品の新しき滿蒙進出に 滿鐵、新政策を研究

先鞭が必要

藤原主事談

上海の時局で長江方面はさつば りだし、各方面でもいろ(〜新 市場を研究してゐるが吾々の組 会が鴻鮮可易同業組合である以 上、満鮮方面に飛難しやうさい ふこさになり、初め朝鮮方面に 取路か擴張しやうさ思ってゐた が、鴻蒙方面が事趣以來、非常 な注意をひき、滿蒙市場が辨來 な注意をひき、滿蒙市場が辨來 な注意をひき、滿蒙市場が辨來 保事郎氏が天満屋ホテルに訪へ

ここでは「思い」に、 管轄官綱線をやり、併せて商品を持つ現象をやり、併せて商品を持つ現象をつい、 満家の完しており、 満家の

一大学へで来た譯です、時期尚早 軍 かきへで来た譯です、時期尚早 軍 かもまのためを対してあるこ英 かばらに拱手傍観してあるこ英 半その他を同るりますがはらに共手傍観してあるこ英 半での他を同るがりますがはらに共手傍観していたがくさい ちょびますから急に思ひ立った を

日本織道工業會社、問組、應島

卅三弗割れ豫想さる

圓為替續落

天養五日長春着、見本版が、六日市内各種店持越り、三月一日午後市内各種店持越り、三月一日午後 展示會な腕き、二十八、九の殿上と大連天満屋ホテル七階に於て見本大連天満屋ホテル七階に於て見本 南の貿易開保し監然變化を除職な後における諸般の經濟事情、市場後における諸般の經濟事情、市場達した理であるが清蒙新国家起設

は一時月經濟揚高二萬國内外にも として北滿市場等においては民族 な魔織を軽めつ、あり總州の処き は一時月經濟勝高二萬國内外にも は一時月經濟勝高二萬國内外にも 満洲の奥地における販路擴張

土建協會の對抗方針 歌の多数により、また清冽監察者にあって高級指定勝負人たるべく現に選ぶ、誠じてゐるものは 大連四人、本楽湖一人、長春二人、蹇崩一人、集順二人 新、南岳和(勝文)、西本組、阿 組、南岳和(勝文)、西本組、阿



一五〇五二二〇

出 若 美 者 は ・土 若 美 者 は 朝鮮棉作實収

五〇八〇

鬱症疾織、陸地線を合せて一億一 管所に然て發表する客であるが大 管所に然て發表する客であるが大 か

の五二五〇

では、 一高、和育八分の五高、標金十兩 一高、和育八分の五高、標金十兩 四十五州(五仙安)倫銀近物八分の 四十五州(五仙安)倫銀近物八分の 一高、和育八分の五高、標金十兩 一高、和育八分の五高、標金十兩 材料揃ひ 當市

1.498.9 16,824.6 4.158.4 1.080.9 2.064.7 1.641.2 52.2 184.0 0.333

4.569.1 9.332.0 2,358,2 3 .593.4 571.8 240.9 3.293.9 9.841.8 1.048.0 1.124.4

(日曜水)物し催の晩今(日四十二

遊覽案內八十日 旗本六法組

ででいる。 命生が字

ŔŔ

盤 平和な関する で悪人を對手さして! を疾騙する牧童が田園の

の能画が減らされないのは、他のの能画が減らされないのは、他のの北三二年度の戦闘が大陸一致でしてある。即ち国際砂田である。即ち国際砂田であるの能量が減らである。即ち国際砂田であるの。 右内地土建業省の滿洲進出並 總てに好適

三年糖は五割が減難する事になる キユーバ、歐洲 な ばしい傾似である。 はしい傾似である。 はなが 職業移住 かまずもの、中には 前別へ行けば 金儲けがころ

ものが非常に強えて来たのは整 のが非常に強えて来たのは整

定期喰合

八車 五〇車 減製 一五〇車 減製

* ※格市況はマンチエネーを表示した時間では、 ・ スターよりの情報不 ・ スターよりの情報不 ・ スターよりの情報不 ・ たため引援むさあり▲現物十 ・ たっと、 ・ たっと、 ・ たっと、 ・ たっと、 ・ たっと、 ・ にった。 ・ たっと、 ・ たっと、 ・ にった。 ・ に

情 用 第 一 情多是本店質部 勉

央影響

商

國

RÊ

白

10

いよく廿四日限り

お子供衆

明治の海頂衛にで見る人生活側では、10人類のでは、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類のでは、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類のでは、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類のでは、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類のでは、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類のでは、10人類は、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、10人類では、 保作・脚色・監督 丘虹二 廿四日 钱

| 1機前新 C B A 線活生 ・ 業 ・ 影 ・ 影 ・ 影 ・ 影

演共吉祐田岩。子滿川吉。子弘崎川。 男禮宇川江

拶挨の優俳活日

●廿三日夜間 ●廿四日晝夜 ヒルは〇時牛頃 ヨルは七時牛頃 利金は従前逝り

武主即五榮上尾

作原氏伸川谷長

まんだ

津瀨 行愛恒

金早金早合糶; 额受額手計

麻袋聢

連鎖 番九四六五電

九日より

出五日迄上映出紀を揃へて十

■專納荷扱所(大連山縣通) ■ 專納荷扱所(大連山縣通)

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店

■日清汽船」出织

■阿波共同汽船

●芝罘仁川行(京畿丸 二月廿五日 ●仁川、長崎(錦江丸 二月廿五日 ●仁川、長崎(錦江丸 二月廿五日 朝鮮現京 新田県京 「大阪其他の 「大阪其本」「大阪其他の 「大阪其本」「大阪其他の 「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪其本」「大阪東本」」「大阪東本」「大阪東本」」「大阪東本」「大阪東本」」「大阪東本」「大阪東本」」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東」」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東本」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」」「大阪東」」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」「大阪東」」」「大阪東」」「大阪 人會樂丸 二月廿五日 人會樂丸 二月廿五日 人。 一年後五日 一年後五日

街 河 行 大阪 **基隆高雄行** . 朝鲜郵船澎州

紐育諸株

市場電報

歌 現境 C三十四日

オプペ ロゴー コール

マーコーク株式市場は新しい野林松 はく歴界寂繁市場暗製版送港株郷 がよく歴界寂繁市場暗製版送港株郷 がよく世界寂繁市場暗製版送港株郷 がよく世界寂繁市場暗製版送港株郷 朝鮮木材昻騰

第一回 日米

大阪期米 前場寄前場引 三端三 1550

三州0分0 三男人分子 三十二分

東京期米 順場引 1812 1814

つき識者方面の意見な綜合者の異格運動に関する利害 東京株式

特

産

市人氣强く急騰す、瀬申七十五兩下人氣强く急騰す、瀬烟六十八兩五〇、大洋百三國丁度

錢新五銘

显量量对

氣で

市

況中四

限品等前以限品等前以

為 青 動 直 動 直 動 直 動

中度麻袋 直積 三留比0分0 直積 三留比0分0

七七七二二四四

各品品

先づ土着業者で

内地同業者の滿豪進出に

保合 は 合

また。 大学高さみた上で押目を捨る方針に出た方が歩が多いかも 対は、後されては続きることながら 本然し人氣は依然さらて温い 乗せて人氣は依然さらて温い 乗せて人氣は依然さらて温い 乗せて人氣は依然さらて温い 乗せて人氣は依然さらて温い 乗せて人氣は依然さらて温い 乗せて人氣は依然さらて温い 乗せて人氣は依然さらて温い 大学高さみた上で押目を捨る 方針に出た方が歩が多いかも 知れか▲さもかく波瀾含みのボン 中りご閑散らしい市況を示し 神場さなつてきた けさ北濱の寄は諸株 けさ北濱の寄は諸株

六十圓二十錢 六,0 元三 六五 六,0 元三 六五 六,0 元三 六五 六,0 元三 六五 六,0 元三 六五

▲ 東短前場 滿級有株

三十一圓八十錢

軟弱)

出來高(鐵對洋 一萬七千圓 出來高(鐵對全 里·萬千一圓 手形 大阪商船

況

故の新精兵

は我発行機の機能を離れるが飲め は我発行機の機能を離れるが飲め は我発行機の機能を離れるが飲め

はあると今戦闘北一帯に取る をとう戦闘北一帯に取る をとう戦闘北一帯に取る をとう戦闘北一帯に取る をとう戦闘北一帯に取る をとう戦闘北一帯に取る をとう戦闘北一帯に取る をとい変を勝かしたので直に をとか変を勝かしたので直に をとか変を勝かしたので直に をとなが変を勝かしたので直に をとなが変を をはいる。 をはないる。 をはななる。 をななる。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。

大膽な我生軍

が代時間は繋を加へこれを滑渡せず我を射撃するので野戦軍部隊は で我を射撃するので野戦軍部隊は で我を射撃するので野戦軍部隊は

物凄い我陸軍

激戦中に保線 勇敢な通信兵

打ち

状況を聞くに茂木

野砲、山砲の

規兵多數參加

世界の歌歌の大変ない。 一次の歌歌の歌歌は記さして我歌行歌の歌歌の歌歌の歌歌は記さして我歌行歌が大きなもので特に歌いない。 一次の答称の妙女によるもので特に歌いない。 一次の答称の妙女に大歌にも敵と、 一次の答称の妙女に大歌にも敵と、 一次の答称の妙女に大歌にも敵と、 一次の答称の妙女に大歌にも敵と、 一次の答称の妙女になりて歌の密集兵

海軍航空史上に

新紀元を劃

す

柴田二

歸着

我死傷者氏名

祭廷楷全軍を指揮

から歩兵戰へ

團長督戰

車場附近流移動せられる〇階除本 一部及び緩縮事館方館に配つて破響 であため黄油江の外側事艦停 であため黄油江の外側事艦停 であため黄油江の外側事艦停 であため第十九路車の紫灰橋まる所 では、そのため黄油江の外側車艦停 では、そのため黄油江の外側車艦停

宅の敵陣地は土産が

されじもの称一千餘、戦場運動の 大神間がは、東京の対応に後送されじもの三百五十名以上外に後送されじもの三百五十名以上外に後送された。

頑强に抵抗

の死傷

なほ闘事務長は

長一、軍曹三、

佰

り聞えてゐました、射ち をしてゐました、射ち としてゐました。射ち

植田前原兩〇

昨夜一個大陸の堰袋が得て

南京支兵三千

猛攻擊



満日起印刷

印刷般

政府代表出發

支那に於ける自國の

養首相は三時二

十分参内御銭可を得

議會召集の

選舉違反激減

期日三會期

權益の擁護に努力

英政府の政策を闡明

明日閣議で決定

政友會は三百三

民政黨百四十六

廿三日正午 警保局計算

支那側の

盟の精神に反する 對日アツピールに對

野衛より發表されたが、ボンクール議長に跳する外根映答要冒左の 野崎とボンクール議長に手交する機脈電も同時に歌明は午後七時外に 緊急で決定、光澤外様は午後五時参内陛下の御意可たゆき佐藤代表。 際談で決定、光澤外様は午後五時参内陛下の御意可たゆき佐藤代表。 找政府回答を發す

帝國政府の詩解し得ざるところなり攻撃とつ、 熄せしめ得べきとの 寓意を含むものにしてさへすれば上海の危急なる事態を 直ちに終い、十二ケ國理事の 申入れは 恰も日本が隱忍

と武器を捨つるか或は引揚げを明寺するまでで、上二ケ國理事の提議は何節模様的提議にあらず単に日本軍に對一、十二ケ國理事の提議は何節模様的提議にあらず単に日本軍に對し、攻撃に對する抵抗を止めよとなすか

四、今回の申入れは規約十條を引用しあるも日本の な。も妨ぐる事なし十二ヶ回の行為は諸腔の信頼を置 は。も妨ぐる事なし十二ヶ回の行為は諸腔の信頼を置 は。も妨ぐる事なし十二ヶ回の行為は諸腔の信頼を置 は。も妨ぐる事なし十二ヶ回の行為は諸腔の信頼を置 は。も妨ぐる事なし十二ヶ回の行為は諸腔の信頼を置 は。も妨ぐる事なし十二ヶ回の行為は諸腔の信頼を置 は。も妨ぐる事なし十二ヶ回の行為は諸腔の信頼を置 は。自本は他の何れの國よりも支那を諒解し居れり くも日本は他の何れの國よりも支那を諒解し居れり としまない。 時間の為め軍を送りたると英米兩軍の南京南岸と、東京、 全国の申入れは規約十條を引用しあるも日本のに、 全国の申入れは規約十條を引用しあるも日本の

何等統制ある政府なく亦全支に對し完全なる支配を主張し得る権士、日本は支部を組織ある國家さ思考せず支那の内政は晃沌さして諸するさ同時に他國も日本に正義寛容を示さるれば欣幸なり、帝國政府は一切の國に對し正義寛容を示す義務ある事は之な受

上海在留婦女子

正式引揚勸

べからず帝國は關係前國に於いて過去五ヶ月の戰國行為が支安全地帶と云ふが如き具體 案を包含せざる 軍に對して爲 さるべき ものにして斯る申入軍に對して爲 さるべき ものにして斯る申入 下該申入れは寧ろ攻撃を加へつゝ ある 支那

が続称者、繁素中以外の全居留民に跳し内地引揚命会を養した、これに跳し大連な脱、郵紙、融配の日在管理人婦女子に黙し正式の引揚げ動告をなすに決した。また居留民趣では本日正午婦女子の外後日在管理人婦女子に黙し正式の引揚げ動告をなすに決した。また居留民趣、機働事館引合せの上本『上海二十三日餐』畫夜を分たり離の意覧で居留期人危険なるため居留民趣、機働事館引合せの上本

民團總領事館で決

各派別當選者

政友會發表

である

ものにして支那に折かる暴
あは必然 支那に共同
議にあらず単に日本軍に對

總額事宛租界防備に關係なき日本「使用は監部邦人のニンガム氏は二十二階公交で村井・総領事は二十二日二十二日

重要閣議

上海に於ける英國の政策は次の 英政府は列國さ相提携とて國際則に基くものである。 租界使用抗議に

きは全く事實無 をは全く事實無 をのかる限りに をの知る限りに

引揚不要

『ロントン二十二日後』英國外務等後表 若も响躍が英人の居留地に落下 せばビルデング地下室や避難所 に避難させる準備がある、今の 處在智英人の引揚げは不必要な

村井總領事反駁

回答

め特に努力して來かにして來た に必要であり、由つその兵力が小、 なるに地と響節展競児なるため止 ないと高級なく抗陸な受ける場合で ないと高級なく抗陸な受ける場合で ないと高級なく抗陸な受ける場合で 現在の所

英外務省發表 「東京二十三日**登」開票の**結果に つき内**粉省**響保局では二十三日正 年現在に続て

の不安な際芸する 出際日本軍の租別 が職を乗り、村井

ぎる間山螺第二區な政友四民政一さ計算し再投票のため管選・確定せ 革新二二

要求決定

外交委員會で

(南京二十三日餐)外突特別の経 (南京二十三日餐)外突特別の経 (南京二十三日餐)外突特別の経 (南京二十三日餐)外突特別の経 (南京二十三日餐)外突特別の経 (南京二十三日餐)外突特別の経

選舉結果注目

支那調查員 參與委員

時ドーオフ

社会計時ドーオフイナ西瑞

吉田大使任命

立の中には安全である。 使に野と二十三日の閣議で左の好 被仰附聯盟支部調査委員奪與委員 特命全權大使 吉田伊三郎

全體會議出席

振五、政友系四、民政系一を含ん さ計算してゐる中立の中には安達。

廣東側要人

『北平二十二日番』張科、李文範 「東京」の中央を戦會議出席に決 「東京」の中央を戦争は蔣介茂、江 「東京」の中央を戦争は蔣介茂、江

定した 各國軍縮案

「東京二十四日巻」政友會簽設に な友會三〇三、民政憲、一四六 政友會三〇三、民政憲、一四六 が大会三〇三、民政憲、一四六

委員會附託

『ジュネーブ二十三日發』本日午 実際條約章案:司時に谷岡軍職に 関する振繁を称一般委員會に施設 するに決定した

軍職本會議で復活総休日は三月二 軍縮會議休會

軍縮會議委員會

関の振察につき話聴する事さなつ 関目午後蔵に一般参覧會を開き答

樞府本會議

一上海二十四十分 本十年前二時 ・ 一上海二十四十分 本十年前二時 ・ 一世路の邦人區域を破撃○○○の我 ・ 一世路の邦人區域を破撃○○○の我 ・ 一世路の邦人區域を破撃○○○の我 ・ 一世路の邦人區域を破撃○○○の我 ・ 一世路の邦人區域を破撃○○○の我 ・ 一世路の邦人區域を破撃○○○の我

中の不能を表して、 では、 では、 を表して、 をまして、 をも、 をし

『東京二十四十般 登表、二十四十現在の歌源達成太 をおい人は四百四十三名、本地派人 は四百四十三名、本地派大 は一名で前回に比し三分の一に かぎない **合計四六六** 合計四六六

政治經濟 稻品 一時年報 田大學出 電氣工學豫備職 版 西部

法 電氣工學講義 一世三〇銭・一ヶ年中 義

小學校を出て商店・會社・銀行等に志す人や此方面で早く出世したい人はすぐ本講義に入學するに限ります。本講義と讀めば一年半で甲種商業卒業の實力がつき、文部省や商工會議所の資格 特典があります。本講義と讀めば一 特典があります。本講義と讀めば一 を、文部省や商工會議所の資格 さ、文部省や商工會議所の資格 代における成功の近道です。

職業婦人として世の中に活動するにも、又主婦として衆庭にといまるにも、又主婦として家庭にといまるにも、中等程度の教育は、を出て上の學校へ進まぬ方は、この講義によって勉强するのがこの講義によって勉强するのがこの講義によって勉强するのがこの講義によって勉強するのがこの講義によっても敬や教員試験に合格した人

典があります。

つ全部に漏れな 特典を増加 大募集

を改善 く記念品を贈呈する 記念の爲め講義の內容

大早稲田 季季校外生 周年記念

満蒙新國家の

政體と私見

漢字紙醒時報所論

新國家建設祝賀會

りの報告によれば上微水軍は二隊に分れ一隊は教化の南が終五里大意に逃げ込み一隊は沙冲蒙に逃げ

省城賑

人七參加

色とし四分の一を白、黑、赤の順に四色にしたものと大體決定した色とし四分の一を白、黑、赤の順に四色にし新國旗は四分の三を黄に於て詮衡の國貌及び國家を象徴する國旗に關し先般來行政委員會

王德林軍敗北

國旗は黄、白、黑、赤の

病氣休養中の馬氏まで引出し

家」なごしるしたる態か手にし出い、一次既に確例を布きたる我野神際は、大きな、競融の会闘に出席とり新聞家かを説する挨拶あるや既然は萬巌とウラーを以て答へ都然で、大きない。

新國家立法令

主義に抵觸せぬ限り

一律に舊法を援用

馬占山氏

大同國の主義、大概さ抵触せさる 大同國の主義、大概さ抵触せさる 大同國の主義、大概さ抵触せさる 省長に就任

は全部上海仏樂部に集合せるさ注 の場所な総合した、衛北線げの際 に難し何時にても飛線げ得るやう に難し何時にても飛線げ得るやう

英依英葉の管を撃ぐるにおいては種を以て一體を含すべく東西和安 を前ならんさ思ばる、其の理由されていたがならんさ思ばる、其の理由されている。 に使らて決せらるべく比新國家の

南京政府移轉

陽に移転する旨教表さた 民政府は軍部並に祭軍挑事所を洛 民政府は軍部並に祭軍挑事所を洛

綿糸反

奉天省內各縣長

大田三氏より脱離を述べ約二十分 一の (性に就いて」を整する認識を制念。 に際し新國家庭の母喜びを一般に 一の (性に就いて」を整する認識を制念。 であるが常月は刑事個人に難じて 一の (は就いて」を整する認識を制念。 であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に難じて であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に難じて 一であるが常月は刑事個人に対して研究中 りま 皇族懇談會

の治安維持及び居住民の織利精動の治安維持及び居住民の織利精動による駅下四十八線の駆長ののため自治指域部で線力し、その機動による駅下四十八線の駆長の人選を得つてもたが、去る一月三十一日以来左記四十四名の駅が事を使命、愛る四名も近日中に低齢を見る響で彩天省政府総下の容線が事を見る響で彩天省政府総下の容線が事を見る響で彩天省政府総下の容線が事とした。 四十四名を任命 縣政更新の第 での主要なる革佛協商の要項は アの知し ローザンヌの代表會議に関する での主要なる革佛協商の要項は アルグ大総領の医療は でしているのに要なる事情に関する でしているのに要なる事情に関する でしているのに要なる事情に関する。 では、アルグ大総領の医療はほれていることに では、アルグ大総領の医療は、アルグ大総領の医療は、アルグ大総領の医療は、アルグ大総領の医療は、アルグ大総領の医療は、アルグ大総領の医療は、アルグ大総領の医療は、アルリン二十三日登、

東拓滿蒙開發に

短期社債を募集

一般 等の客観代が分標して服受ること、 の客観代が分標して服受ること、 を制造、北海電紅其他事業に向け なるらしくこれが投資は主に吉の の名観である **興聲明書**

は日本政府のが出来ると考へてあるものが は日本政府のが出来ると考へてあるものが は日本政府のが出来ると考へてあるものが は「か出来ると考へてゐるものが は「か出来ると考へてゐるものが を使の聴談は高分見合はせることが を使の聴談は高分見合はせることが を使の聴談は高分見合はせることが を使いた歌でもない。 を呼いた歌でもない。 を使いた歌でもない。 を呼いた歌でもない。 を呼いた歌でもない。 を使いた歌でもない。 を使いた歌でもない。 を使いた歌でもない。 を使いた。 を使いた歌でもない。 を使いた。 を使いた。

日本橋薬局

洋文具

清月

歯痛にセロシン(聖路心) 学用品・事務用品制の機・和洋文具

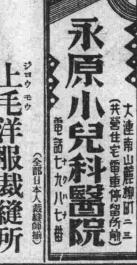
台鹿一本二十钱











進級學生帽子特價提供 中學生向 小學生向

22 大連

議の不妥當 十二國代表決

說

我政府の抗議



◆个回断田猫馬が立候補致しま すらさは傷中

乾杯した乾杯した が身より愛して來た許年職器 て來ました、こちらでも青年職人の御迷惑をかけないやうにも 温が出して何

十五、救助費一萬二千六百七十四二十五、救助費一萬九千百三十二三回より香誦に入つたが一三回より香誦に入つたが

化の東方七里古山子に強着したに移動中である衛吉警備部隊は統 佛下院タ ジ

に際し

囚人に大赦

行政委員會の

学滅一年以下は全発にする豫定なのものに難じ一年以上の徒職者は

當分見合せ

【パリニ十三百数】 は下院に於て三百九 で信談された 九野二百六十二

獨大統領 候補

外交政策

鮮滿案內所主任會議

電で支那軍職の職に在供支 一般に会議との、 一般に対している。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 一をいる。 香港の戰勝騒ぎ

二四八〇 後續引

安値訂止で

當市强保合

生

犬養首相近く

市

況(祖田)

聚學生帽子

忍び寄る生活難

、グロはその生活戦術

だころで世を駆けて不関係にの恐 情だのさ悲鳴の絶え間ないこのご あのかり矢張り女給さんのサービスがいゝからなんでせう、メメサービスさか×××サービスださか やかましい緩減會の小世さま方が 大分けはしい傾かなさるやうです 大分けはしい傾かなるのか世さま方が

のよ、同じ着物なんか五日さつ澤だつていはれてもしようがな

及び、たメチップだけがその全收 彼女、たメチップだけがその全收

エー

青い灯かけに

迅

JQ.

がついの花です。
「すつべらな経から、或はきらびや餌々の」れは国際都市大連の特に與く大幅」は見られません、金数や総納のう

レスのえり首から

f 九

めに新しいはなやかなものとす。あつかつてゐますからですがのおさもみさめられなかつた。タチオンさして組織の呼吸

こて組織の呼吸作用に

しかな所は發見されてゐませんが 配質化合物の都發性の油があつて これを攝りますご智殿の分泌を高 めさらに體内に入つて身體の組織 がに発するものさ思ばれますさ云。

る「ないないないでは、この大蒜中にある「ないない」といってす、それはこの大蒜中にあっては、この大蒜中にあ

4

シシトノツビ

トケ

訪問や會合等に用ひ

所の紫藤博士のお話し があるものか演観衛生研究 があるものか演観衛生研究

事になるさ思ばれます

◆…◆ニンニクは學理上来だた

問服さいへば音樂家さか女優さ

養骶する臭縁だで直感師に 養職する臭縁だで直感師に

◆…◆この硫黄を含んだ排發成 すが又皮膚の溶験から排泄されてるま すれるのであの異なつまみたい織

な苦力の嫌な伝がでる

して皮膚の新陳代謝をなばがでるわけです。

j可(60)作

技術の進歩のすばらしさに目を

い出てゐるあたり

秋の薄色の上に裾から腰 かっまりまれどのしない。 ながった。 ながった。 ながった。 ながった。 ながった。

ガ

イテ

チパフ

ナカデ・キ

どうして利くか

硫黄化合物が

新陳代謝を助ける為

滿緩循所紫藤博士の話

ち

五 +

弘

他に求められ お召の感觸 2

こういまれた大連の歓戦に美しいてさんで來る時、やはらかい新線ます、やがてこの春がお山を越え ふに輝かとい春が遊を休めてる りみられなくなつてぬました。してまだらにさけた雪のお山の きな現代人から一時ほさんごかへ 吳服屋さんの店頭を飾る

斷然新裝を凝して

お召ですから勿論総を本盤一個前後まで、する鈴木吳服店調べ では、小ではありません、大機にこのものではありません、大機になび理智能な現代女性うして、 を巧に捉ってあき、

総総ではありません、

ますけれご散のや す。栗鼠は、ざんざ人様にのぼつあたつて、きれいに紅葉してぬましてぬま 概の上には、 「谷の館」

さみなかいひます。 ほがらかないゝひゞきが、 この鍵をならず

きれいな館がつり 「谷の鰡」は、なんさいつてなり、

で概、弊地、味の素を入れ機能さ 豆腐は二つ切りとも、豚肉、玉気

一様にも作れる手軽な作

しいお菓子が經濟

豆腐そぼろ

花の館」 木精してるよ てのあひだに 空はひろいよ 心かおさま 「みなの節だ

旗野二郎

三里

先づ食物は氣長によく咀嚼して食 機はあらな食を軽くマッサー

みんなお起きな

立てた首はむしろグロですれ な花です、御監給もなくとかも毎日十 ロ ロ ロ かっ男たちの心をなやますには光 敷百の按給さんたちはごれも綺麗 の大部分もが生きるための暖ひにみの男たちの心をなやますには光 敷百の按給さんたちはごれも綺麗 の大部分もが生きるための暖ひに Koh. ●今月も亦大評判 の附録が四種もあ るので、三月號の これがの で、三月號の △百餘種のお菓子が家庭

メートル法の面倒さを一掃する新案の速算器に、電きでも外間でも一間でわかる。何も彼もメートル思になって家庭では困り扱いてゐる。に、電きでも外間でも一間でわかる。何も彼もメートル思になって家庭では困り扱いてゐる。に、電きでも外間でも一間でわかる。如果の意見はメートルのいくらか。五メートルは終にしてい、電きでも外間では同じっている。一根する新案の速算器です。それでの不便は窓も一掃する新案の速算器

何いにおふるお思うまのな影響を対象としました。大郎、八州歌をぜひ来のまについけ、さいた解説が大人の大船駅や映画の歌映画を対象として、八輪を使して「北部で気」は「音の横一尺に縦三尺の床の間用のお雛さまを贈呈リ 贈呈え 先生傑作

録つき五十巻を送料〉東京神田駿河臺・十

婦

▲三、四年の女兒通學服の型紙
・二年の女兒通學服の型紙 一、二年生用の男兄通學服の型紙

としての音 月段の買り その他の作り方

花は、





7.2-B8

花の春花です。

良きクリーム ウテナ花印の養ひに あなたのお肌は あなたのお肌は あなたのお肌は ではウテナ花印の養ひに 花を吹かしめよ。 春に育ったは 五十錢、一圓八十錢

b

が重傷兵到着(於計劃後)

なほ敦化南方に潜む

遊與常習者

求職者の大洪水

紹介所宿泊所の計畫

電は之れに野野中であるさ 電は之れに野野中であるさ 工十日蝦珠沙越に元歌歌子以南は 全く成吉椒草の貸めに占飯され郷 全く成吉椒草の貸めに占飯され郷

城内に響き亘る建國歌

開原の建國デモ

かな高唱し全市な行進した 學校及公學校会能報に開放影響系

は最近于三山間は最近十三山

曲軍も内應してゐるか? 圏の陣中慰問 奉天佛教婦人

運轉を中止

砲隊が

良

五等樣 大等樣。十年 大等樣。十年

東衛南大街な経て各街路と極いない。

旗行列ご宣傳行列に

氣勢を揚げた鳳凰城

鐵嶺襲撃の計畫

多数の統器職業を振撃して兵鹿は 骨迫中であると 金山好の一 避難民鐵嶺に殺到

北十里河の西が廿五支里の朱官室 大井里河の西が廿五支里の朱官室 及黙林室に占塚中である旨廿一日 するが密楽生は左郎八十二名であ 年前十時から 第九回卒業式を駆行

北滿の實戰そのまっ

赤烟嘉信、池田寅十

金州で戰事演

[泰:天] 降順島城の既況左の妃と の興城八百名は最近于正山に投 の興城八百名は最近于正山に投 降した

バスを偽 乘廻十男 造し

品

8

(四)

型されるらしく銀織では飛電方法の 「一日盛大なる新画家越設促進の大学に大概でも際邦画民と膨びを飛電する。 が武設では、大概な会を駆行する等でも を定く大概な会を駆行する等でも を定く大概な会を確合地一斉に催 をご十九底側出地憲兵さして率 第二十九底側出地憲兵さして率 第二十九底側出地憲兵さして率 第二十九底側出地憲兵さして率 第二十九底側出地憲兵さして率 第二十九底側出地憲兵さして率 第二十九底側出地憲兵さして率 第二十九底側出地憲兵さして率

鐵領邦人も

建國促進の雄叫び

各地の熱狂的な運動

公安隊大舉出動

賊二十を殪して凱旋

等憲兵補

品出市本見貨百城京回二第

無辜金人西八本遠關京

百

百

主東

洋通信社



歐米金剛砂砥石輸入販賣 高級金剛砂砾石製作販賣 各種研磨材料ペーパー一式 諸機械工具調帶 カタログ送呈

大阪市港區九條中通二丁目 電話西五七五三・一一二八・六五二審



(專賣特許願)

て暫く經てば元の



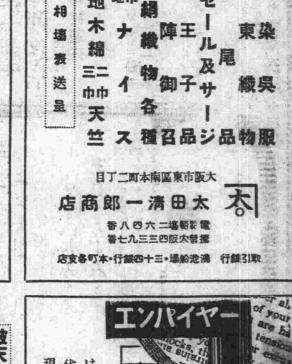


I

番七四〇七七阪穴替据•番八一七五東記電



機脹影物設





沙僧用服沖中錯眼えけ林に捻磨小尾市市阪大

る語物を史歴と精實

いいさ下賴信御をクーマのこ

対主線の漢であり、幸級で ・大代の繁葉集ごを背負って ・大代の繁葉集ごを背負って ・大学の選にある。

の結果なお話し願いない。 のでせらか? 皆語

るるさいふのですから ではありませんか。 A 社員

てれに態倍し勝つて

を4コー腕時計

シャ」及び「ラ

舍製高級ナル は特に舊定價 にも拘はらず ゆる爲月下價 謝いたします

一に國産品御 大減少しつゝ のられ此

毎々弊店通信販賣部を御利用下

in.

又御來阪の節は

わざり

何卒舊に倍

し御用命の

程伏して御願

申上ます。

主

セイコー

一十九圓七十錢3、

てゐるでせうか 松井日本學童保修協會理事 松の手許で調べたさころにより ますさ八百二、三十校さいふこさ になつてるます、生徒獣で廿富人 ですから大分その効果を認う ですたわけです。

型ーリパーコイセ

二圓七十錢

をしまうです、子供の食事し続いてするよのです、従ってから子供の食事になるわけです)なころで見ますと概にせムシをかけてもわけです)なにしる配のです。そのに御紙だけるのに御紙だけるのに御紙だけまった。

虚弱兒童保護施設の

全

國的普

及

を望

眼鏡印肝油服用施設最も注目される

ヴィタミンA及Dが不足してはる日本の兒童の葵養は十分でせう、我國の學校に於ける學童保健榮養 座 は健榮養の研究討議 會

ないでせうか

(77)

大阪道修町三丁1 能験の至りである 米國家隆興の一助 全生命を打込んだ 定規賣特

質百四

拾七萬圓

百

拾九

總是額品 一月

腕及懐中門計の輸入網 日より特賣開始 (全國の 時計店にて) 額比較は左の如く

也 (空籤なし)

金拾壹萬六千圓 一個八十年)

選 チャット 三笠號蓄音器 子ャント 指輪 計 四枠 團裝 服柱 五 萬 個 本本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 三百五百五十

赞 抽 驗 發 券 特 賣 品 会員國産権工会製セイコー館のの場所を表演を表演を表演を表示の関係を表示を表示といいます。

新世紙上にて發表します 特賣品一個毎に抽籤券を一枚添州致します ーシャ製中時計 新聞及大阪毎日

男女ねまき

二重約ガーゼねまき (男女)…

四四

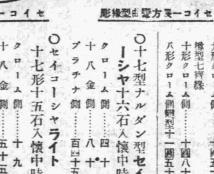
接容七型指一コイセ

乙入懷中時計 イコーシャ 十六國五十銭ョリ 五十五週ョリー 九 風ョリ

サイズは何れも十四吋より十七吋まで

折衿……二四二十葵

四十二錢)



型十一國五十錢ョリ……十國八十錢ョリ 人懐中時計

十形クロート 計(變型) 十例五十餘日日

 富士 編
 五十美 折衿……三四二十美 折衿……三四二十美 所付
 五十美 折衿……三四二十美 所衿……三四二十美 所付
 五十美 折衿……三四二十美 所衿……三四二十美 所付
 五十美 折衿……三四二十美 所衿……三四二十美 所付
 五十美 所衿……三四二十美 所衿……三四二十美 所付
 五十美 所衿……三四二十美 所衿……三四二十美 所付
 五十美 所衿……三四二十美 所衿……三四二十美 所付
 五十五十美 所衿……三四二十美 所付
 五十五十美 所衿……二四二十美 所付
 五十五十美 所衿……二四二十美 所衿
 五十五十美 所衿
 五十五十美 所衿
 五十五十支 所衿
 五十五十支 所衿 特製ワイシャ ツ 1 2

特 製 萬 年 筆 の品… の品… 半額奉仕

程を切にお願い申上げます 顧御禮の意味に於きまして、日頃特に御好評の品のみを精撰い御來店を賜り、何かこ御贔屓に預る御當地の皆樣へ、今回御愛 たし高島屋獨特の安値を以て御提供申上げます、 御注文は三月十日まで) 何卒御用命の 今回御愛

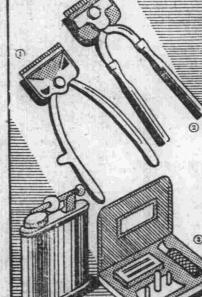
純毛毛布

①御婦人用、女學生用特製綾朱子張防水南洋傘
①御婦人用、女學生用特製綾朱子張防水南洋傘、廿八吋八間骨、一四五十美
①製子用特製綺張防水南洋傘、廿七吋七間骨・・・・三四五十美
①優良ゴム製大人用ゴム長靴(+水より+1次号)・・・・・一四五十美
①御婦人用、女學生用特製綾朱子張防水南洋傘
(古本鞋御注文の節は御や用足袋文敷お知らせ下さい) 雨洋傘・ゴム長靴 通際防水マント (一年より六年)……… 黒 小 倉 通 學服 (一年より六年)……… 同 (三年・四年)……… 同 (三年・四年)………

(送料

四四二十九後)

◆御注文は代金引換にてお送り致し ◆御注文書には品名、数量、値段等 御財油騒びます ◆御注文の品農一お無に召さめ節は お取換へ申上げます ・ で金引換の節は手敷料五銭頂きます 本提供品の御注文、御照會は… 高島屋通信販賣部へ大阪・長桐城 **振替口座・穴阪九二番**



B 純國産ワンハンドライター 1 (煙草點火器)

ライ

9

送料 (③) (6) は四十二段 一口二十美

ДДДДД

⑤ ④ ③ ② ① 高同同同島 特別

剃刀ご理髪器

折衿……二四二十戔 折衿……二四二十戔

三四二十变

門 円 円

四十 二円半円 4

円

\$

で

〇二十五日うつす

=

月

=

避難さい

面坡の日本人民會長から

哈市へ悲壯な電話

年 七

五

は悉く揺れされ、飲死を待つのみ」に属され即無啉吸の燃災である何時度結されるやも知れず、食糧一概軍のため銃殺された死亡は街上

東鐵東部線の

在留內鮮人

六千二百六十八名

日

司令部登表=ハルビンより一時30一は熊が南下東支東部微勢所を占飯 『ハルビン特電二十三日整』○歐一縣に逃れた丁越その他の反吉松軍

反軍徹底的討伐

○團は哈市で待機中

王力到着を待ち

八七〇

皇后陛下

ないて大會後谷間難に脈伝か整へ こつ、大々的促進の氣勢たあげるにおいて新國家避勝低進大會を關 単地附縣地等な旅行趣國歌を高唱 かて蜿蜒長蛇の弾を作つて城内融 器の態であるが廿六日頃全部の参 音樂隊を先頭に大麻戦艦旅等を把

計六隻)による手膏物の滿腹社 線連絡方法 二、従来不統一であつた帳表類へ 三、連絡小膏物さ大連揚小膏物の 區別

よる手荷物の消骸社へ

合併促進運動

支電話

の献金左の如し

₩山城鎮滿鐵鹽院果俊林 電民一同代表竹昌吾▲一圓帯澤

滿洲號献金 二十四日本

でれ、この世ながらの地獄である、内轄人も発ご全部揺撃され家は安慰され、食糧は 1三日糖剤材をも出額、雖る所掠奪暴行をなし、貿累の限りな盡し、総総された良民の ど掠奪

た出銀し二十三日報常校をも出銀、雖る所議館報付をなし、兇暴の殴りな歌し、総総された良民のハルピン特電二十三日襲)一配坡を襲つた丁越、職出家、邢出憲部下の陀残兵は攘々東支東部線谷

內鮮

平は愈々二十四日丁超軍討伐に決

話によれば「附殖兵多數入り込み掠奪を開始した、至急数緩を乞ふ」さまた得古塔からは「附城兵衆

してるる、至急軍を派遣されたし」さ

途中が危險な

第古塔—6危險

日深林から在哈護領事館に宛てた電

「輕井澤二十四日簽」後間山は二 へルピンに戦をした村井港成第〇 の際は二十五日午朝六時〇〇駅司 の際は二十五日午朝六時○○駅司

東部線へ

地方の参加者も加

日た趣け便所の中で控所の徳に会かって食べてゐる時は幼少ながら、といお総能に否誠を打 四大の子が美、といお総能に否誠を打 四大の子が美、といお総能に否誠を打 四大の子が美、といお総能に否誠を打 四大の子がらない。

1 原田、大治、國際運輸の各代表者 一般宣社滿郷、敵艦、郵艦、職等、

萬に達せ

一十六、七日中に決行され

3

哀れむべきい重な徹底的に繋ぎすなかくしこの寒さにふるへてゐる

十八名家集のうへ開かれること、 持ち寄りこし、大物語歌は七七、 八にのぼる歌窓であるがそのうち お要なものは

京東京本郷 美容女學校東京本郷 美容女學校

奉天の建國促進デモ

頁車二百到着 同十一時第五回にそれが、同八時第三回、同十時第

暖かい辨當が食へるやう

奉下署の救濟方法

で會見すること 缺食兒童を調査

女を奪 潙職

演に郷軍憤慨

新渡戶博

顔し大瞬ぎであつたが、間

(可認物使郵程三第)

手を引く約束を破つたと 日本刀で斬りつく

厭世自殺を決意 首相官邸の腹切男

滿洲行が駄目ごなり

関し総定中であつたがまる四日松。松中である「東京二十二日参」新漢戸際土は、さ述べた事から全國在標準人は非常東京二十二日参」新漢戸際土は、さ述べた事から全國在標準人は非常の表面に対してある。 る印刷

▼時局多端これだけは是非至急備付を!

送料四金

富

6 井印刷所

改訂 最新

翻點滿洲寫眞帖(最新刊) る基礎観念を

發行所數中日文化協會養賣 大阪屋號書店 (最新刊) 送料十二機 に関五十段 送料せも終り に関五十段 送料せも終り に関五十段 送料せも終り に関五十段 送料せも終り

日本各地名 産 白

世界各國酒類 の兼待お方様懐お 品いもく美の型新 食料品 餅酒

時計製作史上の誇り 一流時計店 百貨店にあり 滿

高級スイス時計

菓集 サービスガール 西洋家具店横入口二階市 場 前 西 通 角 所雀俱樂部

賣 山形屋

貫

山本洋行

危く銃殺を免 特別區警察で救はれた の競逐や宿所都曾で等の影像に忙った。これが端々天敵和魔 支那服を纏つて命からがらで

章沙河から五名避難

歌沙河に然て拉致された邦人五名『ハルピン特體二十三日靈』 記載

らがら二十三日ハルピンに

節約獎勵金を 饑饉に義捐 金さらて金五百個十三日大連市役所 大連機

| 協

| 區

の

美

|

因に現在まで集まった養職会機能 な 真純的な貴き努力の金子であると 入蔵して得た油を沢の総配よりな全線十機関區な複数して第一位に

東曲原長は数七百の部下を戦る之 大売減にありし然二百の部所はまた売減にありし然二百の部所はまた一百の部所はま

がくも心臓に飛んでくる環境が したんです」と離れるさ「いや したんです」と離れるさ「いや

あらせられてる工芸像が相の場中上(

元成を急が 公衆用秘密無線電話 丹羽博士發明の特殊装置で 日滿蒙間 無電局不 し試験

滿家間の通信職 間の動車電送記載 をである、衛一部に をである、衛一部に

で、おは大連横関區 職なきな野童の数七十%以上を開発した。 一十三日大連市役所 機能を完整にもて貨客の輸送に遺跡に於ける全郷製の数七十%以上を に於ける全郷製の数七十%以上を に於ける全郷製の数七十%以上を に於ける全郷製の数七十%以上を に於ける全郷製の数七十%以上を は他の児童同様温かいお残酷が食べられるやうに學校で必要な交別。 でもれるやうに學校で必要な交別。 に他々な嫉無が法を定めるのがこ の濃かい歌みを受ける児童及びその調かい歌みを受ける児童とのがこ 第二回版単数話會は來るサ七日午 敦化附近匪賊 上流滿鏡の伊澤さんさ云へば今 変道者の金井氏等さ大いに堂々 の魔を掘り時扇委員會の同志さ して知られてゐるが、彼氏にも ても解我々さ同じやうな無持ち か、他野ない限りである。か、他野ない限りてある、トランク 頭かくして尻かくさずさ云 とた記者連中継に聞いても同じ てるて れるさ氣がつよい さ

サ六日辞連 のため赴福 り一解早め廿六日大連入港の大連 り一解早め廿六日大連入港の大連 さくらもち なと屋の 句 ちは は に もなか本舗 電六〇八五・二 二六六〇番

「では、噂太郎の姿になってるた「知つてるます」

三種四角建态的数据域内

る特息に對し酸に良好なる作用を与す。

大阪市東區小紅元町一一四 東京市 京橋 區 新富 町角

本

振替 東京 八九四八巻

七五話電

勿論神經痛。ロイマチス等神経系:基四すの論神經痛。ロイマチス等神経系:基四する新語なれば、歯痛頭痛は

皆世の中の成り

「私、今の境遇が

前に、戸袋の戸がしきりに動くのち上つた。さ、まだ手な嬢れない

よく見るさ、これまでは

大り海の部と11射こや春浸き 大り海の部ンボン船や春浸き 樹々の奥に社般の見えて春浸き 早春や山の裾な、臨っ亞嘉地 早春や村業かぶりて蕗の盗 春浸き湾歩ける異へかな 曹廟店 河本真砂路

りの家の戸と詰まつてゐるのだつ

一二三四五六七八九十上七七五

立先

秋元豊二郎氏 八九

(描字劣寫)回了四町途浪市遭人

昔00五八話電

富

五町儒敷連大

樹六八〇八電

早春や峰に近づ

変して、とつかりさ抱き合ひ、そのかくで津の腕の中で天安のすすりなくで津の腕の中で天安のすすりなくで津の腕の中で天安のすすりなくで、中の上のが、間も

多會潮

春後き日向に集り

爾

がの顔がりくやうな好意の笑んで、ないとこいやさしい気がかかった。ふなさ、隣の家さいをとして見ると、隣の家は、というながないというない。 だ。彼は隣りの家の戸が概て戸数 畑がら出されるのを待つて、窓のを 畑りの 朝

て無常に本た環み続けるのは若かった。若くさも彼は目飾を貫かれて無いこのに野つた。で、娘る日憩はいいなかのた。が、或る日憩はいいなが、する日憩 潘田仙壇 淺し

東京『〇巻氏

P

本年前七時ラヂオ燈操 本等語字で「テキスト第八十二課」 本語論写を「テキスト第八十二課」 清級學務課袂父固太郎 本語曲「安宅」梅若流、シテ岩村 櫻島、ワキ野村康沼郎、子方山 上太主、地灣野會 (以下内地中銀七時) 夕



圓

鏡鏡



堀江

邎 治 氏 創

七乘野天京東館本

を調、夜 尿 症、鳥 日 を調、夜 尿 症、胃 勝 陰 書、性 然 滅 退 超 症、 ヒステリー 長朝、不 眠 症、 ヒステリー 最前に、 胃 勝 陰 書、 性 然 滅 退 過 症、 自 し か は 長 促 進 小管面會禁品 電話銀座1401・844二番 電話銀座1401・844二番 (文献說明書贈呈) 熱と痛みが直ぐとれる

インサイト・ウェーク のは頭の働きこ强健な體力だ…… 病弱の一掃ご心身の强化も頭腦的 な働きによる適藥の補給によつて で醫家の頭腦も借りる事が出來る

氏日~

肋.炎肺.肩疹

一資本金 般銀行業務確實に御収扱申候電話品に四十番気の二番 圖熊大連商業銀行 始開 大連市西通(佛込濟)

泉温子崗湯

重光公使が近く警告

事態を擴

受政二十四時間も早め急遽ジュネイモン脈が昨夜養表された様定を

壽府へ出發 英外相が急遽

のため各代表が全部ジュネーヴにのため各代表が全部ジュネーヴに、

の戦線参加

地方問題さして極東の事態滅大 り武器頭栗の神器な受け唇も事好 り武器頭栗の神器な受け唇も事好 り武器頭栗の神器な受け唇も事好 と唇も事及び第十九路軍が中央よ では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田先官歌は選來上海事性 では、大田大田の事態滅大

告か事光公使より養すること、な 力に一大眩離を楽すものさして近 の民政府の反響を促す意味の響

ないであらう、然し聯盟が某國 を後聯盟の對日関係が惡化して も所期經濟封鎖の如き舉に出で はいであらう、然し聯盟が某國

奥論行動には深く注意せればなによつて支配され動いてあるから今後の某國の

内閣首根タルデュ氏は午前十一

佛首相壽府へ

現在の歴史民は一

こ、明日出院の長崎 こめるスケージュールを作成されて、連行艦の水天地を長崎散路に興速は一萬五、六千人で こ本日の腹島東を第一般さらて製造しが高工、大千人で こ本日の腹島東を第一般さらて製造しが高工、大千人で こ本日の腹島東を第一般さらて製造しが高工、大千人で こ本日の腹島東を第一般さらて製造して製造して製造して、

千人服器である見込い 明月出駅の長崎 明月出駅の長崎

顧軍二千

上海

時引揚の邦人

けふ迄に一萬を突破

め上海方面に出動

この順に寒ど江西省の共産軍総裁

政府軍出動に乗じ

(-)

交配されて動く

絕對不可

極東問題論議

英下院における

上海派遣の将士へ

殆ご引 老若婦

子の引掛げは希望

国際 はた、今淡にこの定職のみで緑一 した、今淡にこの定職のみで緑一 した、今淡にこの定職のみで緑一 した、今淡にこの定職のみで緑一 はた、今淡にこの定職のみで緑一

はnakとす、個くまでものなってもなっている。 我政府、職は総合出席代表力

(なければ不可ない)

女子は

元濠洲首相聲明

歸朝途上 伊藤並史氏談

元オーストラリア首相ウイリアム

下院においても愛郷監験さ外根と 原の推移な活躍しつとあり、本日 原の推移な活躍しつとあり、本日

た総盟帝國事称局大長伊藤地は政府の部電でシスサア都には政府の部電でシスサア都に

盟は某國に

支那は納制ある女明國さしての實體を備へず、日支閣係の歴史がこれた實識と居る事日支間の平常關係を紊るものは支那の無責任なる政府要路者なる事

祀に至るの惧れある事態に非らざる事

日本は何等平和の破壊者に非ず、

[編真上より佐藤、松平、吉田三氏] では、一部の近く我郷會地事の伝命を決定するに至つたもので總會における我三代表の活動に盛めて柳徐されてゐるとも譲せらむべく決意し、特の姫く我總會地事の伝命を決定するに至つたもので總會における我三代表の活動に盛めて柳徐されてゐる以て聯盟は日本政府の誠意に信賴し解觀すべき事

が強き帝國

平和的解決の唯一の途に支那側が反省するにあい、聯盟の活動は支那の無反省を助長せしむるのみなるを

(日曜木)

婆の愛悟をしてゐるのではないかき那推してゐるほごであるが、さらに上海○○の報に撐し掛だしく前途な熟慮してゐる、しかし安那を非常に强硬なるため聯盟各理事國はいづれも驚いてゐる、殊に一部小國師ではこれたもつて日本が聡黙な勝手常に强硬なるため聯盟各理事國はいづれも驚いてゐる、殊に一部小國師ではこれたもつて日本が聡黙な勝手常に強用されたが、その內容は『ジュネープ特體二十四日襲』理事會十二國のアッピールに難する日本の画際は廿四日驪畹昭事務局に抵出されたが、その內容は

聯盟理事國は何い

も驚

明から出る規約十六條による經濟封鎖問題は今のところ大國間には問題となってゐない、なほ結してゐるのではないかと雅能してゐるほどであるが、さらに上海OOの報に捲し費だしく前途を延迟してゐる。しから安那な

聯盟總會に理事增派

のが正當

る主張を開陳



書要求

東京二十四日發】長岡駐佛大使 長岡駐佛大使

一、軍備の規模は一國の領土の大きさ、左の妲き軍職其機製を職盟事務局に提出した 支那

昨日聯盟事務局に提出

長ヘンダーソン氏の要請に基き本日支那代表部は

人口、國境或は海岸線の長

射落した敵機

ほ反對者あり、字域朝鮮線費、擔、 でも秘勢に在る、しかし感慨上なっても秘勢に在る、しかし感慨上なんさ でもない。 では、一個日登」民政憲は極股

安達氏民政復黨

漸やく實現の形勢

は二十四日午後十時十五分東京縣 山神殿に参照し、シペリア郷田社 山神殿に参照し、シペリア郷田社

會散會に當り上海事件につき詳さな警告した、余は今明日中認める事の一切の行動を慌しむべ

我軍の

、好戦的精神を築動する者および軍國主義に
さ及び國家資源によって決す

が知き職業は建て之か以上すること

支那軍のアメリカ製ポーイング式

米國人と判る

安国氏の微軟性現た見る機械であざ出さんでする者もあるが大勢は

敵の作戦本部 真茹無電附近に

第十五條適用に 飽迄反對

帝國政府は之を拒絕

某所に移した、之によつて我破壊。 概本部を来支性験重新無電窓陣近、 既本部を来支性験重新無電窓陣近、 に上海二十四日登』我軍の攻撃猛

米海軍の

が 建つては大甕ださ三人ながら思 変嘘に武村は考へ付いた。

ラしてるた。

さ南部は思った。

秘密はいよく(会)

なくばんであ、眼が熱を持つてキラキの思くが少し触れてる、顔が少し形

藤順三

擴張案

委員會で可決

L 朱仁鵬さんも追つかけて來て下さるから俺を追つかけて來な。…… るから俺を追つかけて來な。……

「焼生?客間・6……きつ

きつと然うだ

共に日本に來てゐ

全滅

那軍に参加してゐるアメリカ人飛事のあるものである、なほ現に支

大澤〇隊幹部

を演じて射器されたが、同機を操 が渡じて射器されたが、同機を操

連続計会に選承戦を抗日標計会に によれば國民政府は底々東北獨立 によれば國民政府は底々東北獨立 が存在を終 討逆總司令ご か負い

総における我際戦隊死候者左の妃

鐵條網中 飛込む

定に基く質問には答辯の限りででに基く質問には答疑のほう」との公式通告に接して居るでつて宗の接受せる報告は今のでつて宗の接受せる報告は今のでいたら 我が工兵〇

北川然、作江衛之

を設置と実に意味の懐を挙げて、現て表軍が確かとたもこの四十ので第第〇〇隊一等兵江下武次 が、この勇士は工兵第〇〇〇隊」もので十九路軍は該方職を武権に、この勇士は工兵第〇〇〇隊」もので十九路軍は該方職を武権に、この勇士は工兵第〇〇〇隊」もので十九路軍は該方職を武権に、この勇士は工兵第一〇〇隊」という。

既本日滿 一致これを可決しためてヘール氏から該家の必要を力

後宮淳大佐の

「何んさいふここだ!何んさいふ脈い蛭な堰へて追つかけた。

こんなことを云ひなが

本當に吉五郎は憤慨して呼び、野郎撲つたな!こん畜生!」

師の確開なる事明かにされた。以て我軍が報かしたもこの四十八、以て我軍が報かしたもこの四十八

敵陣に突入

四名を斬る

り静気た發表した、後宮大佐の所に関東軍司会部のごとて來滿したに関東軍司会部のごとて來滿した

一覧と見送つたが、突然 「嘘が笑いのヨー」

勇敢な入江軍曹

)隊の三勇士

云ふき同時に築ん振つて、武村

は背後を向き、元來たがへ

深た時

の際迫か日本に加べん と述べ更に英政府が外交上經濟上 わが警備線の

佐藤大使の外に駐英事三名な出席せるの日本理事

總會の重大性に鑑み總會には理察會の重大性に鑑み總會には理

四日愛」安那側の提訴

突破を計書

大使松平恒雄、駐伊大使吉田茂兩氏を總會理事に追加する

事に決し脚三日中に行

式任命た發す

に鑑み、共議所標も我國よりも進んして之かで認てるも職能館の空氣は極め

一般化し或は第十六條の適用が決議せらるるやも知れざる情勢なるに鑑み、

主張な堂々開院し、

支部官傳外交の眞相な暴騰し

選事件は第十九路軍の攻戦に基く地方的事件で何等**支那 國との國 交斷**

電の支那軍は大場無方面に移動し での支那軍は大場無方面に移動し であったが、これを同時に龍軍 支那側が嵐北に

杭州に駐車せる財 が関係を注げる質が変形の組み感の

行戦な占城とた時後多の美戦を生 運輸方館に関しては既に帰胚物校 軍部から何等の通知がないが現在 管部門に關しては未だ滷鍼ご點し

連着嫌定のうちる丸の式なる概容 うらる丸の船客

题亮、加世田鄉二郎、小野忠则 题亮、加世田鄉二郎、小野忠則 ▲品田直知氏(同)同上 委員)廿四日出帆長春丸にて上
≪小澤太兵衛氏(大連時局後接會

江灣

方面總突擊

我軍けさ八時半から

「上海二十四日餐」わが飛行隊は「野破、山破、戦砲の一野州戦へ行、「場極順なの離戦を爆撃、同八時三十五方よ」に乗り機変撃が統行、「場極順なの離戦を爆撃して我軍は十時全線の離れを爆撃して我軍は十時全線の

定まり國都 滿蒙新國、

り、此種西心支那な亡にす。 祭廷楷、作戦大部を見 茹 電金 では児童に職員總官を補償さも。

か。一葉雑飯事、上海英人に飛錦鹿倫 「一般自かつた、ワッハッハッ」

大 書類の解をノックした。 で 書類の解をノックした。

無き、西南後の藤原軍に貧地雷火 び込む残騒さし姿感さし音のやうの

・ 間隙が変し離れてるたのさ、自動脈が変し離れてるたので、突然当なこった電响さの三つが、南部の観響が見破られなかつた。 「ワッハッハッ、支那人ごもの喧 「酔っ嫌び!」 「行って順戦よ、霧つ気味の態 「よろしい、それだけの價値はあ 「それにしても 看は、そんな所

南部は臓をこちて窓間のがへ行

挑覧して、歌節つてやった眼し 空間に耽ってる 賣れ行き飛ぶが如し *ナ添へ古名、啓美所、美種物、生協會宛至急仰申込。原度も 経難商工県内 名古屋綜合見本市協督

主催 爱知縣、名古屋南工會議所名古屋市公會堂 野本區西市屋包 其旗藤伊藤 番三〇四一局本評量





住入て優良安仮の直接

中島商事株式會社 ●御商賣繁昌●●

「君が書歌にゐて伯が客間に。さ「知らないわ。……無ささうよ」

「君が書籍にるて伯が客間にの:

○これさへ有れば!

名古屋商工會議所內名古屋通信販賣協會發行名古屋商工會議所內名古屋通信販賣協會發行名古屋商工會議所內名古屋通信販賣協會發行名」

謎

大特査中目下東西の大都市

の調査委員を伝統して調査開始に決
「町田忠治氏を伝統、選撃子務特別
「三日午後総部會を開き郵頭總務に
「東京二十四日登」民政艦は二十 町田氏決定 高級神士向フレンチ型總革靴

自系属人約三百七十三名で

はないがで一行中のガイド役たる ・ ヤコプシーメンス氏は認る ・ イコプシーメンス氏は認る ・ 日系ロシア人だ、いづれもトム ・ ロ系ロシア人だ。いづれもトム

へ強く移住の決心を

さ大擧して南米

長春丸で移民ら

白系露

鑵を

偽造紙幣團

大連から送る

残黨檢舉

取調べ進む

の委員室に愉快な跳話かまちへてれの歌喜かおさへながら微跳脈内

高く種伝統五十関环至五十五個では、一個が支統されぬので従って本郷が、「は本郷に野する七郷五分の在城加」

である、この制でゆけば満洲の警告との構造の単立を生する際に二十個内外の開きを生する際

二歳の男である

年前十一時各學生のバンドで晴れの促進聯合會の幕が切つて落 されまつ副委員長たる自彌學校 きれまつ副委員長たる自彌學校 を熱維周 型上に立ち熱烈なる 関會の辭心述べて五千の泰會者

整軍関が射滅とてその代りに欠し

た新國家の生れ出でんさ

民の耳ん蟹せんばかり、この爆音して氣勢をあげ正に長春城頭全市

小平の聲があが

3

滿洲警官との俸給の開きが

なる

八警官の

優遇に

りや館ヤマト総館に帯在して天井一眠られの一面坡民會長龍氏夫人は『ハルピン特電廿四日録』モストーや在常民の身の上か無識つて夜も

ンに旅て發行・五路字新聞中恭和

一睡もせず安否を氣遺ふ

一面坡民會長夫人

丁鑑なはどめ反告軍の総理に激終すること、なり同○隅は二十四十年前五時長科教を最後として第一日動した、一が吉林常長時治氏も一世動した、一が吉林常長時治氏も一十四十十年の軍用列車でハルビンに向け

一大誌俊た行ふ智《長春電話》

せる外内地人には死傷ない支那人一名惨殺され戦人一

長春建國促進運動聯合大會は既報

二新聞を閉鎖

哈市治女紊亂

監目さらてはむらろふさはらきも 北の風寒と長春の慰園促進運動の たの風寒と長春の慰園促進運動の たの風寒と長春の慰園促進運動の たり、天神暗跡なれご解

は前日までに整へられたが午前八のがあつた、魏國運動一駅の設備のがあった、魏國運動一駅の設備

以軍を討伐

ま力出動しその補充さしてハルビ もに艦みハルビン駐屯の多門〇熈 るに艦みハルビン駐屯の多門〇熈 の生命危穴に激しつ、あ

際主力北

春發列車ル最後に寛城子で東支標

で祭長する村井つ

圏の極

56こちらに一さかたまりさなりハルビン上空には低寒機が間臓なくプロペラの懸音影をこく強つて膝が○○○日午後零時ハルビンか出餐するここに決し市中は早朝から武蛟した数めとい出蘇部隊があおいては同だ配に知己の勢い在常民が皇軍の出謝を心から派つて唐たが蔵々敷ひの手は伸げされ紫髪おいては同だ配に知己の勢い在常民が皇軍の裁助を今か今かさまち無がれてゐる、一茂ハルビンにとに明日から知れぬ論を考うじて支へて皇軍の絞助を今か今かさまち無がれてゐる、一茂ハルビンに、ハルビン特電二十四日襲』東支東部線方配居住の邦人三百名、熊人五千名は反吉松軍の暴塵を継継

愈よ先發隊が

が出發

二十三日治安た家すものさして防行政職機関紙であつたゲンバオはで意味はいるヴオストウク、元支那

神蔵記者特派

團續々着哈

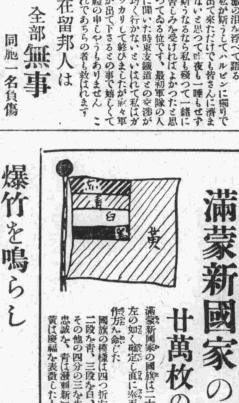
北満一館技、海林方館における丁野野電大化と村井〇郎主力の出動さなつたので我社では取扱すハルでなったので我社では取扱すハル

=

近かしてゐる、なほ後續部隊は覆々と到着しつゝある ○○○名がハルビンに銃着した、勝兵の意象天を動くの概あり多数在他民は感激して帰に出述へ斃なさ村井○陬は廿三日午後九時都の競道隊○○○名を影發さして同じく午後十時及び二十四日韓十時着【ハルビン特電二十四日襲】○○○方蔵に出験邦人保護の低に置る多門○○懿言力さ行動た共にすべ 〇名がハルピンに動着 整観の混か浴べて語る

とてこれが徹底的難遇を聞るべく

于琛徴氏が總指揮



廿萬枚の製作注文

爆竹を鳴らし

建國の喜び

城内から旗行列行進

けふ長春で促進聯合大會

吉林示威運動

全要局骸綜蹶長が妊娠に立ち學生一舉行する響であると要局骸綜蹶長が妊娠に立ち學生一舉行する響であると要所を終しまり以上盛大に年後一致で可決 二十三日吉林媛内で行ばれた建國 佐進示威運動は空前の際観であつ たが更に二十五日は城内を射氏祭

高級一致で可決 関の喜びさ萬軍閥打倒に對する 関の喜びさ萬軍閥打倒に對する では、引きつ つ、遊行し大成功をとこう。 はり蜿蜒と蛇の疎をつくつて城内 から神殿中で版の波が緩がせ巡慢 から神殿中で版の波が緩がせ巡慢

を行逃し続後に後駆び入り が勝等を打ち振り無疑、 が特等を打ち振り無疑、 さして瓦原店支那部及 か さして瓦原店支那部及 が さして瓦原店支那部及 が を鬼頭に促進要望に關 金を高まり委員長の閉 に直に一大小砂行進に の別

中等學校教員檢定

| 関に放て實施される事となつた
| は來る五月五日より同十四日泣の

サ三日午後二時以來で通さなつた を襲撃するさの説支那人間に解け ったが、また敦化場號間の電話は のにが、また敦化場號間の電話は 電話また不通

たる繋がこの邊の理由から接して に追びつけねこさ、なり不平満々 に追びつけねこさ、なり不平満々



同同同同常 二二九〇九 最世 五一〇六六低日

画知氏の陳季哉な年級は自然が 出さして手採車百鉱並に 上海の砂糖子の他飲用水な を上海時原委は會発波る たが、廿四日出版長春地を が代表さして「一般車百鉱並に の原委した際次と をはる発波を をはる発波を をはる発波を をはるが、 のでは、 のでは

の湯な療をうさ云ふので ははそれん/水な結め 日にはそれん/水な結め 日にはそれん/水な結め 日にはそれん/水な結め

けふの小相(元時)

乳母至入用 正隆銀行 永井鹽院內 **旅務課**



御証文次第早速お届け致します 磐 城 町 五 一 内地いりこ新荷着安賣 御禮 男本田譽之助 一質目に付金二

川野江の源さ汗の至縣は必ず人人传様の御心を強く打つに違ひありません。而も廣瀬けにかうとた名書を全大連の女性の方々へ捧げるここの出来るのを喜びさらます。夏月一野江・廣瀬恒美・高津愛子共演 種各 単れと 伊勢 電四六五五·四八六九番 屋

*邦映書編輯界の権威「キネマ旬報」が催じてゐる 片岡千恵藏・伏見直江共演 九三一年度邦 省十大作 此の映画の眞價を知つてを歴じて第四位、時代副年度判量十大作品技票で

德川良子·牧英勝·若葉馨主演 も使ったのは愛もい妻だったこと・・

新興キネマ現代超特作映畵・原作山內英三・監督高見貞衛・漁村哀訪

既報の如く總領事館院留民婦女子の引揚 海から長崎へ けさ出帆した長春丸 長崎に廻航す 机する像定である

の他な山麓 復縣の促進運動 機して午前十一時実際一 大汽の便能な充電する 大汽の便能な充電する 大汽の便能な充電する 大汽の便能な充電する

田辺病院 内科外科性病科

きのふ瓦居店で聯合大會

を集し、この間場外には一般 ・この間場外には一般 ・この間場外には一般 を重し来りその数無重 が最近を動か に本める。 を動きでは、 を動きでである。 を動きである。 をしている。 をして 間さして持つて行くこことなった。なほ大連制社よりの神酒四四も息

東著高等科五十一名、曹連科A組 東著高等科五十一名、曹連科A組 東等で、この中採用近は高等科十 名、普通科A組四百五十四名で 原因は時局關係や財界不況の影 原因は時局關係や財界不況の影 を受了この中採用近は高等科十 七十名であり來る二十七日より 入學試験を施行すると

北防波堤入口で 鶴丸衝突し沈没 乘客は全部救助さる

美男

尾上菊太郎·歌川絹枝主演

原作。直木三十五氏。キャメラ岩藤隆光大衆文藝映画第一回作品。監督後藤岱山

つたが丁度北防彼場入日において 者はなほ七、八名以上に塗する見前八時性又機械を離れ放射子に向 も違つてゐるらもく赤極壁の共郷市内北大山通り字佐融會所有批井 - 麟道した黒藤鼠保及び共郷鼠保を市内北大山通り字佐融會所有批井 - 麟道した黒藤鼠保及び共郷鼠保を 込みでこの結果第二次機線が行ば著はなほ七、八名以上に達する見

勤王で佐幕に別れた

父子の情愛に盡忠の苦い

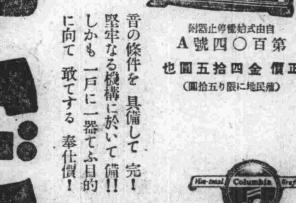
抗病の流水さ狭い地監が禍に向つて入港せんさするの 和務所に服役中、吉永は海賊の 家が麻酔側以締規則違反で平康 家が麻酔側以締規則違反で平康 ので見られてゐる

S

首相官邸の玄 關で腹を切る

事務所の安徽寅徽さ称する三十一事務所の安徽寅徽と和る、同人は一歌感とての事と思はれる、同人は一歌郎市場場新道先士丁樂工夫鄭集 東京二十四日参 二十四日午前 中時ごろ覧(株)で一見ルンベン風の実があり を着た一見ルンベン風の実があり を着た一見ルンベン風の実があり を着た一見ルンベン風の実があり 方は「大饗覧権は居るか」と連呼ばかけつけておしこめた、件の

居民保安主任は二十三日午後二 一部、 に使って徐々宮行するより外な に使って徐々宮行するより外な に使って徐々宮行するより外な に使って徐々宮行するより外な に使って徐々宮行するより外な に使って徐々宮行するより外な に使って徐々宮行するより外な に使って徐々宮行するより外な にでは関連室が設定 に使って徐々宮行するより外な にでは関連室が設定 に使って徐々宮行するより外な に変えた。 では関連室が設定 に変えた。 では関連室が設定 に変えた。 では関連室が設定 に変えた。 では関連室が設定 に変えた。 では、 に変えた。 に変えた。 では、 に変えた。 では、 に変えた。 ・ で研究されてゐたが、公衆衛生の 見地から傾等かのが法で實行すべ く原田保安芸性は二十三十一 題は多年の帰蒙さらて所轄大連大連市内の活動常設館内の祭歴 遞信講習志望減る 奥煙室 附器止停億始式由自 A號四〇百第 五拾四金價正 (国拾五り限に地民殖)









キー製作時代と共にますく 映画製作は日か追ふて進歩

はるびん丸で解落の途につく

作關係者調べ東京の映畵製

てゐるが、愈々今

那なんやがるなッし

・財匠炎の場別 ・財匠く來連の課定であるさ 『高典 ・財匠と、アユウ圏光五景のう

れる事であらう、一行は背島

す。はらしい

男服もの!

棚ざらて

中

9

く絶えて層た大連では好評に迎へ、大格的なこの種の能と物のとばられた格的なこの種の能と物のとばられた。

細郷な照明衣裳を競つたと言ふ

日間電気を観込んだ五駅のレゲに満州事気を観込んだ五駅のレゲスウ「関光」と観線のセンヨータ

日活撮影隊

三、申込所

賞品

一等 ペストコダクニー等 ペストコダクニー 等時 局 駕 真 観 コーカー 五日正午 開行 薫 線 観 がき また の 一年本人聯合會本部理事及 共他 撃天公會皇内

全滿日本人聯合會本部

病に玉蜀黍毛

日本橋東哥

御粘談に應じますの總での

電話六五四四番

鑛

袋斯船組

==+

++

明日離連

挨拶は今夜限り

日本少女歌劇座七十餘名の大一行。来演既に三度、滿洲に撃場の深い

一日から

余の眼を何さ心得る

一人の侍が答へた。

少女歌劇座

近~來連

热

滿の武士 「長追ひするなッし に追び詰められ、窓には、一時に 八さ見える五十霧みの大兵肥。現はれたのは、二人の侍に の侍が制しながら駕籠の

これに、無を失って、酸れてゐ 青れる立派な、身拵へ物。 大身さ見えて、夜目にも

際を残って、ちりくくさ二人の待 と許へ選ばれた。 て、お蓮の射機は、年配の武士の「本二帳論は二人、 二人の鬱靡屋に武士も手を借し」シネマは常殿の表 てえ

年間の武士は、お蓮の美しい さ年間の武士は、お蓮の美しい ふむ、あでやかな女 の明りに輝された。高手小手 余は歩く、この姓に手管 しませう」 協和會館の

發聲裝置

・ 設備すること、なり過日米國から 響部ではこれが取付工事に養実し 目下門総と事中で廿五日中に全部 電子院総と事中で廿五日中に全部 を表示したので、社覧候 を表示したので、社覧候 を表示したので、社覧候 協和倉館のトーキー再生装置は既 協和倉館のトーキー再生装置は既 第一回映畵會

連が線定より運化来る二十六日入の配線が総るが、ウエスタン會社体 て東生での装置に着手し今月中に ・なつた、なぼ第一回トーキー映 ・なつた、なぼ第一回トーキー映 ・なつた、なば第一回トーキー映 て興生での裝置に着手と今月中に一で興生での裝置に有速に乗る二十六日入連が練定より遊れ来る二十六日入

蔵 甚子宝 士博学医 ーたた七零+八七億而度大

丸岡糸店

ル

正則二つより一二個まで四関三つより一二個まで

特別奉仕品多數新着御利用御願申上ます

12

雜貨

日用

鎖カタン、 ホメラレ

専演カケン 絹ミシン糸、PMO 絹小町、 ②絹糸 大連紀伊町二七 大三元

ドコへ行テモ ス品バカリ

御引立の程伏して御願ひ申上げます。皆様の倶樂部として他々明二十五日より開業致します、皆様の倶樂部として

はる東京で映画製作に確事して

雀

俱樂部

開

太平洋シネマは二十人であ 赤澤キネマは四

今井 六医埃

行燈 書 懸 賞

外三千種類品豐富

電試質或〇臺九番 宮崎仙二

磐城町へ日陸町通り)浸速町入口

物、絣、無地等澤山参りま な本年流行のセール新柄、縞物、 新柄セ

本鹽春春春紋紋金

片九步問羽小衛帶服服織紋

三個八〇町リ五個八〇町リ五個八〇町リ五個八〇町リ五個八〇町リ五個八〇町リ五個八〇町リ五個八〇町・一一四個八〇町の一一一四個八〇町の一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

華かな優秀新柄を豐富に取揃へました、吳服物なら先づ鈴木へ!!訪問服、繪羽羽織、西陣御召、パレス小紋等、色目に、柄合に、 春物新柄特價破格品

主婦之友推獎

毎年非常な御好評を頂く片側帶

7圓80銭より15圓80銭まで各種 名古屋帯なれば50錢高となり

百東遼百連大 價價 店



類似て根毛膝形だつたが ◆今夜は 戦中郎が「失徹した猫の騒戦」を 戦神代美、高津勢子らの挨拶に大 「テキサス無徳」が野込むらしい本別土俵入」中央映総館の「七つ本別土俵入」中央映総館の「七つ本別土を入」中央映総館の「七つ本別土を入」中央映総館の「七つ本別土を、村田の地のでは、

将價騰勢の

農廉價であります

前進

名古屋带:

意識は益々快絶にして頗る旺堂々たる陣容と勇敢なる作戦明朗なる新柄は最前線に展開 明朗なる新柄は最前線に展開せられたり今や破竹の勢ひを以て新春衣裳界に強深す

毛斯 治人 半西陣御召 春水セー

浪速町

盛なり

二國の輸出制限

がいるながらキューバとジャワは 関本の二大砂糖物出国であり、上 世界の二大砂糖物出国であり、上 世界の二大砂糖物出国であり、上

シヤワの悪給

ボチドジャー

愈協定成立し

砂糖の輸出制限

新割常額ご需給豫想

なくくになって居た國際砂 昨年の窓は十八日、プラッセル 二年の

ル 二年度(本年四月一日から東年三ル 二年度(本年四月一日から東年三 月末送)の뾍酸は二百四十萬トンであつたが、これが百三十五萬トンに減らされた。

一九三二年度 阿出割當 純輸出

一月から十二月末透)の野米以外

市内谷融店特雅り、三月一日午後

見た然も一般は三十三弗が墜想され報酬版る機調であった 『大阪二十四日登』総替は上海時局擴大悪化に國際關係の総線を 「大阪二十四日登』総替は上海時局擴大悪化に國際關係の総線を 「大阪二十四日登」総替は上海時局擴大悪化に國際關係の総線を 明四十五仙、一が米英盛替二仙学急騰、三弗四十七仙学さなった 第一個大阪二十四十五仙、一方米英盛替二仙学急騰、三弗四十七仙学さなった 第一個大阪二十四十五仙、一方米英盛替二仙学急騰、三弗四十七仙学さなった 第一個大阪一、三井シテー覧五萬弗出會ひを見寄行相場に引返さる 「大阪二十四日登」体會明け當地園陰陸五仙磯滋三十三 現立し、一般は三十三弗が墜想され報酬版る機調であった。

右内地土建業者の滿洲進出並に下

總でに好適

五

貫質的 新助成方針かどる 販路開

日本商品の新しき滿豪進出に 満鐵、新政策を研究

一般 を東着八目見本展示、九日市内持 を東着八目見本展示、九日市内持 先鞭が必要

七

和

大阪の各関工業者 を実験を主て来連した同総合も事態 は語る 上海の時局で長江方面はさつは りだし、各方面でもいろ(大海峰方面に飛躍しやうさい か、流業方面が事變以來、非常 な注意をひき、満蒙市場が將來 権めて を対応してあるが否々の組 か、流業方面が事變以來、非常 な注意をひき、満蒙市場が將來 権めて を対応しているが必要の組 が、流業方面が事變以來、非常 な注意をひき、満蒙市場が將來 藤原主事談

先づ土着業者で

新) 是門組(五島)、松本組、阿 組、南岳組(新姓)、西本組(朝

の多數に上り、また滿淵監業者に 大連四人、本業湖一人、長春二 大連四人、本業湖一人、長春二 一人、蹇東二人、鐵蘭



比し三割三分の減労程度である 三割三分減か

土着業者は

材料揃ひ 百篇(世三山) 一三千枚 二三千枚 二三千枚 二三千枚 二三千枚 二三千枚 二三千枚

びこのみならず賞 の五高、標金十兩 の五高、標金十兩 の五高、標金十兩

字朝日米賞等は第一 三弗四分の一四分 三井三弗八分の三、 四十五他(五仙安) 一高、細書八分の三、 近く安さ材料摘びら

314.618.5

11.874.1

2,9700 329.46 .6

7.429.4

2.0 0.3

44.521.2

6.982.0

4,240,4

1.633.7

208.4

327.9

1,037.2

2.607.4

8.624.9

1.740.2

96.881.2

1.000.0

250.3

375.6

5.734.2

2.487.1

大小麥遊

蘇落雜豆雜

慰豆

其他ノ油類

麥麻子子

穀

耐

子

2,798,2

9.828.7

1,408.9

16.824.6 4.584

1,080,9

2,064.7

1.641.2 52.2

184.0

666.0

4,509.1

9.332.0

2.358.2

571.8

240.9

3.293.0

2.841.8

1.048.0

1.124,4

光外

3 .593.4

275.676.5

明治の街次 電六五日本 命生が字 の強勉

階

平和な関す罷人を對手さして! 上次 映画 超特作品

满 大阪の輸出商が 見本展示會 大連を振出しに全滿で

着眼と、満州事態後の満 大使各般の事項に亘つて調査研究が法、落蒙が酸時齢出品種の調査

大連天満屋ホテル七階に然て見本大連天満屋ホテル七階に然て見本

洲 幸校

もこの方面に場目し、非常に研しての念顔でいなば高潔が足りないので非常に力を入て、 大阪府野でもあり、満葉の高麗なを乗りて、 大阪府野でもあり、満葉の高麗なで、 特殊高麗の信勢をはつきり見極めの流蒙の信勢をはつきり見極めの流蒙の信勢をはつきり見極めの流蒙の信勢をはつきり見極めの流蒙の信勢をはつきり見極めの流蒙の信勢をはつきり見極めの流蒙の信勢をはつきり見極めの流蒙の情勢をはつきり見極めの流蒙の情勢をはつきり見極めの流蒙の情勢をはつきり見極めの流蒙の情勢をはつきり見極めの流蒙の情勢をはつきり見極めの流蒙の情勢をはつきり見極めの流蒙の情勢をしているといるというない。

とてなり、一が満洲における群小にとてなり、一が満洲における群小にとてなり、一が満洲における群小における群小になける群小になりる群小になりる群小になりの間に変々と高洲地出た企画

為替續落

卅三弗割れ豫想さる

は、人であるかくて満洲土穂界を総制 にてなほいづれも今後地加の見込 してゐるが、その意味は左の破勢に難し恨歌な子説に関なり、 でもなに手不足を生ずるに至ってもなに手不足を生するに至ってもなに手不足を生するのない。 でもなに事をし、何ら寒色がない。而して右主張が有つとうにもない。而して右主張が有のときにいるの域を表記を認めて、一切数ではかない。 あかに割安な點にある。 を変し、それたいの世進出者のそれより、た のではなら音であるとない。 を変しない。 でもなに手不足を生するに至った。 のの根本理由は土着業者を招致された。 でもなに新して高洲に対け、た のがは、それた。 でもなに事であるとでは、 を変しない。 を変しない。 のがは、 でもなに手不足を生するに至った。 でもない。 でもない。 でもなに手不足を生するに至った。 でもない。 でもない。 でもない。 でもなに手不足を生するに至った。 でもない。 でもない。 でもない。 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもない。 でもない。 でもない。 でもない。 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもなに、 でもない。 でもなに、 でもなに、 でもない。 でも

棉作實收 ◇現物 場(銀建)

五付五大引 五〇〇〇一四七〇三〇四〇三〇四〇 五〇八〇 OHIT

定期喰合 〇三五五〇

バラ筋の買料旺盛で商内に寄引共純調を入れたが、無限十一二安田棉休會、米棉休會明けは現物十ポ 三萬枚 三萬枚 三萬枚 日本二九、〇

藤念 産地情報は緩筋八分の一 安育筋二分の一安等替同事と弱保 合た傳へたが地場は引鞭き高値氣 橋へで続りである 橋へで続りである 橋へで続りである 橋へで続りである 橋へで続りである 橋へで続りである 狀 時多屋本店質部 博多屋本店質部 勉 强

お子供衆

离

央

ŔŔ

渝

國

RR

白

い姉姉



麻袋聢

極通 鑕 街 商魔 福宗士幸」の 記載 零河合家三の 1 2500 を 割 主演 の 1 2500 を 割 主演 か 1 2500 を 割 1 2500 を N 1

拶挨の優俳活日

津瀨

行愛恒

●廿四日晝夜 ヒルは〇時半頃

●割引券よ有効り

中四日

裁

大阪商船株式大連支店 電話四二三七番 國際運輸株式大連支店 電話三一五一番

■阿波共同汽船

取 扱 所 九 二一 票 國客商 九 二一 二

東阿荷抄店(大連敷島町) 東阿荷抄店(大連敷島町) 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・四六八一

地株式會

等 基隆高雄行 第二次 大阪 神 行 支式丸丸 大阪 神 行 支式丸丸

天津 溯 航

区 大阪商船

回朝鲜虾船建筑

一齊安

なく既熟経験市場で変形体が なく既熟経験市場で変形を楽した。 別け根場は前日より一弗乃至六弗 別け根場は前日より一弗乃至六弗 のは、スチール株は二弗や安オーバル 朝鮮木材昻騰

△第一回 日米

大阪期米 大阪期米 「限」「1850」 「限」「1850」 「1851 「1851 「1851 「1851 「1851 「1851 「1851 「1851 「1851 「1851 [185

大阪棉花

元二大 空间

北濱定期の前場寄は大株大新十銭安維新一個高高級新五十銭安の區。 安に寄りアト小庭りを入れ當市の定期は延に朝寄せらて一個四五十銭高高銭第五六十銭安東第一個三十銭表前三十銭安東第一個三十銭を乗新三も二三十銭安東第一個三十銭を乗新三も二三十銭安東第一個三十銭安東第一個三十銭安東第一個三十銭安東第一個三十銭安東第一個三十銭安東第一個三十銭安東第一個三十銭安東第一個四五十銭安東第一個四五十銭安東第一個四五十銭安東第一個四五十銭安東第一個四五十銭安東第一個四五十銭安東第一個四五十銭安東第一個四五十銭安の區

南北機らず

手形

形交換高(中四口) 形交換高(中四口)

市

況

K

出來高(銀對帝

一萬七千圓

值值值

豆类分

供 (新) 大 (

至明二人

三州八分里

東京期米 東京期米

電扇もが大概意見を同うしてある 機夫につき識者が配の意見を続き 機夫につき識者が配の意見を続き が成れば左の姫く、満銭や軍部 極 前場寄 前場引

市

況年四日

→現物前場〈単位経〉
→現物前場〈単位経〉
→現物前場〈単位経〉

Ŧī.

七七七二二四四五六九六九〇〇限

大

御乗船切符發質所

大 本 生 色 の 引

錢新五銘

安備大引

送高

会場

三十一圓八十錢

軟弱)

限制場等前場

新直積 三雷比/分型 網筋直積 三雷比/分型

鈔 新銘

限限

産

輸出向買氣

保合 親で

内地同業者の滿豪進出に

不明けれ ◆定期 一二月末 第100 三月末 第100 五月末 第100 五月末 第100 五月末 第100 五月末 第100 五月末 第100 五月末 第100

各品さも一齊暴落で であるが▲極して下 であるが▲極して下 であるが▲極して下 であるが▲極して下 のために銀高も何で らなかつた▲目下 らが勝つか▲豆油 らが勝つか▲豆油 かれてうだ つたつうだ

六十圓二十錢 大小 0 九里 大五 大0 九里 大五 大0 九里 大五 各地特產發受 各地特產發受 一車 無數 一車 無數 一車 無數 一車 無數 一車 無數

雜豆高大

大 設 始 報 道 埠

一日清汽船鼓出帆

頭到